

三重県の文化財保護

—平成9年度—



1998.3

三重県教育委員会

例 言

- 1 本書は、三重県教育委員会文化芸術課が、平成9年度に実施した文化財保護事業をまとめたものである。
- 2 国史跡齋宮跡をはじめ埋蔵文化財の発掘調査の詳細については、齋宮歴史博物館および三重県埋蔵文化財センターが、別途年報として報告している。
- 3 市町村新指定・解除の文化財および文化財愛護強調週間行事については、市町村教育委員会からの報告をもとに記載した。

目 次

I 文化財の指定・登録	1	1 国指定文化財保存整備	22
1 文化財の指定等	1	(1) 建造物保存修理	22
(1) 重要文化財の指定	1	(2) 伝統的建造物群保存修理	22
(2) 重要無形民俗文化財の指定	2	(3) 美術工芸品修理	22
(3) 記録作成を講ずべき無形の 民俗文化財の選択	2	(4) 美術工芸品保存施設整備	23
(4) 登録有形文化財の登録	2	(5) 史跡等保存整備	23
(5) 三重県文化財保護審議会の開催	5	(6) 出土品保存処理	24
(6) 三重県指定文化財の指定	5	(7) 重要無形文化財伝承	24
(7) 記録作成等を構すべき県指定以外の 無形民俗文化財	9	(8) 指定文化財管理	24
(8) 指定文化財の名称及び種別の変更	11	(9) 史跡等の買い上げ	24
(9) 新市町村指定文化財	11	(10) 天然記念物食害対策	25
(10) 市町村指定文化財解除文化財	11	2 県指定文化財保護	26
II 文化財の調査	12	(1) 県指定文化財等修理(建造物)	26
1 特別天然記念物カモシカ 保護管理技術策定調査等	12	(2) 県指定文化財等修理	26
(1) 保護管理技術策定調査	12	(3) 県指定文化財保存施設整備	26
(2) 特別天然記念物カモシカ通常調査	12	(4) 指定文化財記録作成	27
(3) 全国カモシカ保護指導委員並びに 行政担当者会議	13	3 民間による助成事業	27
(4) へい死報告	13	IV 文化財管理・普及	29
2 国県指定文化財等保存状況調査事業	14	1 登録審査	29
(1) 三重県天然記念物緊急調査	14	(1) 銃砲刀剣類登録審査会	29
3 町内遺跡詳細分布調査	14	(2) 三重県天然記念物紀州犬審査会	29
4 奥伊勢地域希少資源活用事業	14	(3) 三重県天然記念物日本鶏審査会	30
5 三重県民謡記録作成事業	15	2 文化財管理	30
6 川喜田家歴史資料史料調査事業	17	(1) 指定文化財説明板設置	30
7 三重県近代化遺産活用事業	17	(2) 文化財パトロール	30
8 発掘調査	18	(3) 文化財保護連絡会議	35
(1) 齋宮跡緊急発掘調査	18	(4) 大規模開発と文化財保護	36
(2) 県営ほ場整備事業地内遺跡発掘調査	18	(5) 国指定文化財現状変更	37
(3) 県農林水産部関連発掘調査	18	(6) 県指定文化財現状変更	38
(4) 県土木部関連発掘調査	18	(7) 発掘調査届・通知等	39
(5) 県健康福祉部ほか関連発掘調査	19	(8) 埋蔵物の文化財認定	41
(6) 長者屋敷遺跡ほか発掘調査	19	(9) 出土文化財の譲与	47
(7) 御館・柳原遺跡発掘調査	20	3 文化財の公開・普及	49
(8) 桑部城跡ほか発掘調査	20	(1) 文化財講習会	49
(9) 村内遺跡発掘調査	20	(2) 民俗芸能大会	50
(10) 石切山遺跡発掘調査	20	(3) 紀伊半島民俗芸能サミット'97	50
(11) 公事出遺跡ほか発掘調査	20	(4) 第3回県民文化祭	51
(12) 受託発掘調査	20	(5) 文化財愛護強調週間行事	51
III 文化財の保護	22	4 組織	52
		付 三重県内指定等文化財数	53
		三重県内市町村指定等文化財数	54
		三重県内県指定等文化財数	55
		三重県内国指定等文化財数	56
		文化財保護の体系	58

I 文化財の指定・登録

1 文化財の指定等

(1) 重要文化財の指定

種 別 建造物（近代／住居建築）

名 称 旧諸戸家住宅

附 棟札 1 枚

大正元年八月十一日

員 数 2 棟

構造及び形式 洋館 木造、建築面積219.45㎡、二階建、塔屋付、スレート及び銅板葺

和館 桁行29.6m、梁間10.2m、一部二階、入母屋造、南・北及び西面東端及び

西面便所附属、棧瓦葺、東面洋館に接続

指 定 基 準 （五）流派的又は地方的特色において顕著なもの」による。

所 有 者 桑名市

所 在 地 桑名市大字桑名字鷹場 6 6 3 番地の 5

指 定 日 平成 9 年 1 2 月 3 日

概 要 諸戸家は、江戸時代に加路戸新田（三重県桑名郡木曾岬町）に居住し代々庄屋を勤めた旧家と伝える。初代清六(1846～1906)の代に桑名に移住し米屋を営むようになり、西南の役や米相場等に乗じて大きな利益を上げ、明治 1 8 年には土地を購入、明治 2 1 年には所有する土地の評価額が日本一となるほど栄えた。明治24年には初代清六のための住宅を現在の邸宅に隣接する通称西諸戸の整備に着工している。

現在の旧諸戸家住宅の敷地は、桑名市の東方、長良川の右岸に位置し、北西側に洋館・和館を中心として附属建物が建ち並ぶ。洋館は、大正 2 年に竣工、和館は棟札より大正元年に上棟されたことがわかる。洋館の設計者はイギリス人建築家ジョサイア・コンドルである。

洋館は、ヴィクトリア朝住宅の様式を基調とする木造二階建、塔屋付で東面に車寄せが取り付く。屋根は寄棟造、天然スレート葺、ベランダ部分は銅板瓦棒葺、塔屋は丸屋根銅板葺である。外壁は木摺下地にアスファルトフェルト張り、ラスモルタル目地切り仕上げである。一階は玄関に続くホールを中心に、北東角に応接室を、南側に食堂、客間を配し、両室の南面に吹き放ちのベランダを設ける。二階は一階ホールから階段を上がってやや小規模のホールを設け、南側に居間、書斎を、東側玄関上部に寝室を、北西角に女中室を設ける。南面はサンルームとする。

和館は木造平屋建、一部二階建て、入母屋造、棧瓦葺である。北側に一間幅の畳廊下を設け、東側から西に向かって次の間（十畳）、二の間（床の間付十二・五畳）、中廊下を挟んで鞘之間（六畳）、次の間（十五畳）、一の間（床の間付十八畳）を配する。北・南面には縁を廻し、南側西端には濡縁を設ける。西側には廊下を挟んで西便所を、東端北側には東便所を設ける。二階には床の間付八畳間と七・五畳間を配し、東側には階段を設ける。一階畳廊下東端と二階七・五畳間で洋館と接続する。

旧諸戸家住宅は、洋館と和館がそろって残り、両者が直線状に接続する配置が特徴的で、東海西部地方において本格的洋館を備えた代表的な邸宅である。また、煉瓦造の大邸宅やハーフティンバーの木造住宅が中心となるコンドル後期の作品の中で、数少ない木造ヴィクトリア朝住宅の様式になる中規模邸宅としても価値が認められる。

(2) 重要無形民俗文化財の指定

名 称 鳥出神社の鯨船行事
所 在 地 三重県四日市市富田
保 護 団 体 富田鯨船保存会連合会
公 開 期 日 8月14、15日
指 定 日 平成9年12月15日

概 要 鯨船行事は、伝統的な捕鯨習俗を風流行事の中に取り入れたもので、鯨の発見と追跡、鯨の反撃、鉦打ちなどの所作を行う行事である。鳥出神社の鯨船行事は、豪華な装飾が施された鯨船が4基曳き出される。8月14日の朝には鳥出神社で各組の関係者による鎮火祭があり、それからそれぞれの町で鯨船を曳き廻す町練りが行われる。翌15日の午後には鳥出神社の境内で本練りが行われ、祭はクライマックスを迎える。

鳥出神社の鯨船行事は、北勢地方に集中的に分布する鯨船行事を代表するものであり、鯨突きが象徴する漁業が漁村にもたらす豊かな生活を祈念し、祝福する行事として特に重要である。

(3) 記録作成を講ずべき無形の民俗文化財の選択

名 称 尾鷲九木浦の正月行事
所 在 地 尾鷲市九鬼町
保 護 団 体 九木浦共同組合
公 開 期 日 12月31日から1月5日
選 択 日 平成9年12月4日

概 要 九木浦の正月行事は鯛の大敷網の株を持つ「九木浦共同組合」の構成員が袴屋を勤めて行われる。昔は旧暦の大晦日から1月8日まで各種の行事が行われていたが、現在では、大晦日の晩、聖地であるニラクラという所で大火を焚く「ひょうけんぎょう」と九木神社での「夜籠」に始まり、元旦の「ニラクラの祭り」、2日午前の「賀儀取」役の精進入りと真巖寺での「オコナイ」、4日の「口開」、「宵宮」と続き、5日の「大袴」、「賀儀取諸礼」、「星祭り」の諸行事が行われる。この5日の行事は九木神社の本祭りで「鯛祭」ともいわれ、中学1年生2名の務める「賀儀取」が古式の作法で弓を射る。神楽が奉納され、夕方、神楽宿で「星祭り」の直会で終了する。

この祭は正月の予祝行事の一つであり、古来は真巖寺の本尊のオコナイの行事として行われていたといわれており、神仏分離以前の複合的な予祝行事を示すものとして重要である。

(4) 登録有形文化財の登録

名 称 松阪市立歴史民俗資料館（旧飯南郡図書館）本館
所 在 地 松阪市殿町1539
年 代 明治45年
登 録 基 準 二 造形の規範となっているもの
登 録 日 平成9年9月3日

特徴・評価 松阪城跡公園の北端に建つ。木造、2階建で伝統的な和風の意匠をもち、左右に翼部、中央に玄関が突出した左右対称の構成に特徴がある。設計は清水義一である。近代における伝統的な和風建築の展開を知ることができる好例である。

名 称 松阪市立歴史民俗資料館（旧飯南郡図書館）倉庫

所在地 松阪市殿町1539

年代 明治45年

登録基準 一 国土の歴史的景観に寄与しているもの

登録日 平成9年9月3日

特徴・評価 本館の東に隣接して建つ本館と同時に建設された2階建の土蔵。漆喰壁を下見板で覆い、外観の意匠を本館とあわせるが、高さを低く押さえている点は立ちの高い本館とは対照的である。市民の寄附でつくられた図書館の附属施設として広く親しまれている。

名称 賓日館御殿の間棟

所在地 度会郡二見町大字江566-2

年代 明治20年

登録基準 三 再現することが容易でないもの

登録日 平成9年9月3日

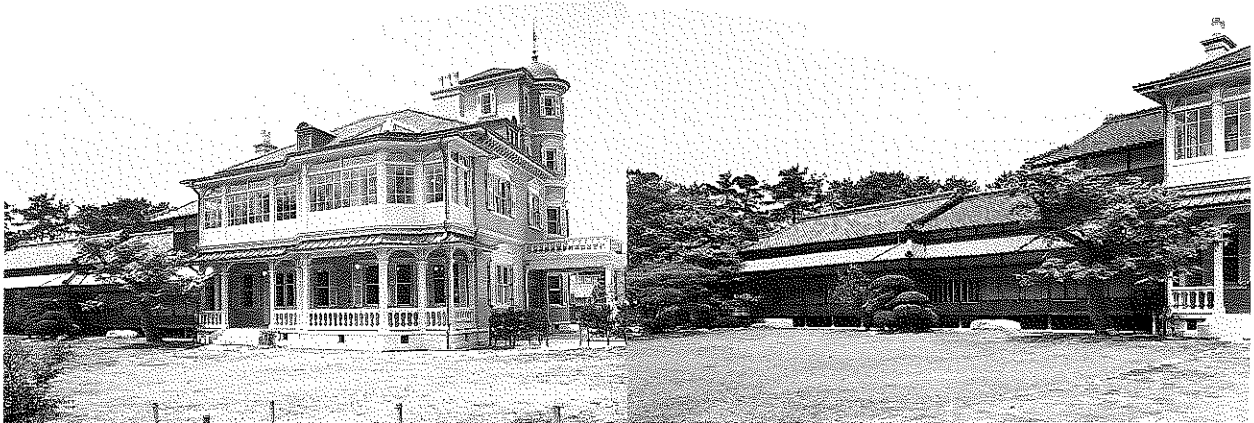
特徴・評価 景勝地二見浦に賓客の休憩・宿泊施設として建てられた木造、2階建ての和風建築。左右に入母屋の妻をみせた複雑な屋根構成や洗練された室内の意匠に、建設を手がけた職人の技能水準の高さがうかがえる。なお、正面の玄関は昭和初期の増築である。

名称 賓日館広間棟

所在地 度会郡二見町大字江566-2

年代 昭和5～11年

登録基準 二 造形の規範となっているもの



旧諸戸家住宅（洋館）

旧諸戸家住宅（和館）



鳥出神社の鯨船行事



松阪市立歴史民俗資料館本館

登録日 平成9年9月3日

特徴・評価 御殿の間棟の東南に増築された木造、2階建の和風建築。1階を客室、2階を大空間の広間とし、御殿の間とともに洗練された意匠を持つ。伊勢神宮の式年遷宮の主任技師をつとめた大江新太郎と外宮の遷宮を担当した塩野庄四郎が設計監理を手がけた。

名称 賓日館土蔵

所在地 度会郡二見町大字江566-2

年代 明治初期年

登録基準 一 国土の歴史的景観に寄与しているもの

登録日 平成9年9月3日

特徴・評価 御殿の間棟の背後に隣接して建つ2階建の土蔵。切石積みの基礎上に建ち、漆喰壁を下見板で覆う。御殿の間棟の建設以前から現在地にあったと推定され、伊勢参詣や観光で発展する以前の二見浦の様子をうかがうことができる建物である。

名称 北泉家住宅主屋（旧上野警察署庁舎）

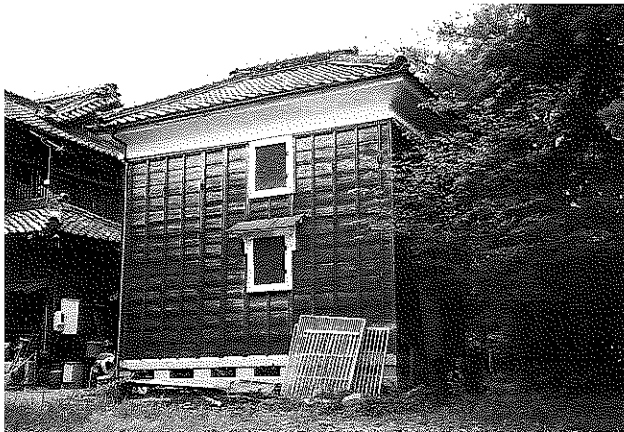
所在地 上野市丸之内1-2

年代 明治21年

登録基準 二 造形の規範となっているもの

登録日 平成9年12月12日

特徴・評価 旧上野警察署庁舎は、三重県における近代建築技術意匠の定着に重要な役割を果たした三重県施設中、県下に現存する最古の建築である。その意匠は引き続いて整備された木之本、大泉原、尾鷲



松阪市立歴史民俗資料館倉庫



賓日館御殿の間棟



賓日館広間棟



北泉家住宅

の各警察署庁舎（いずれも消失）の範となったといわれ、洋風の警察署庁舎の規範的な位置にあったと見られている。

建物の構造は木造平屋建、寄棟造で、もと城内東大手にあったが、庁舎部分は昭和7年に三重合同新聞社を経営する北泉氏に払い下げられ、同社社屋として昭和13年に現在地に移築された。その後住宅として転用され、今日に至っている。

入口の切妻屋根、縦長の上下窓の上に取り付けられた小庇及び隅柱には彩色が施され、外観の意匠は優れたものである。

(5) 三重県文化財保護審議会の開催

氏名	分野	現職
鈴木嘉吉	建造物	前奈良国立文化財研究所長
河原由雄	絵画工芸	愛知県立大学文学部教授
河田貞	絵画工芸	帝塚山大学教養学部教授
久野健	彫刻	仏教美術研究所長
松山鉄夫	彫刻	三重大学名誉教授
平松令三	文書	元龍谷大学教授 (会長)
古川真澄	文書	伊勢市文化財保護審議会委員長
木下忠	民俗	愛知大学教養部教授
岡田照子	民俗	岐阜女子大学教授
樋田清砂	史跡考古	三重県史編さん専門委員
八賀晋	史跡考古	三重大学人文学部教授
山田純	地質鉱物	三重大学名誉教授
武田明正	植物	三重大学生物資源学部教授
南川幸	植物	名古屋女子大学短期大学部客員教授(副会長)
角田保	動物	三重短期大学講師

第1回

期日 平成9年9月10日(水)
 場所 旧小津清左衛門家住宅 松阪市本町2195
 内容 指定・選定文化財についての諮問及び答申
 指定文化財の名称種別変更
 指定候補文化財の選考

第2回

期日 平成10年2月19日(木)
 場所 県庁会議室
 内容 指定文化財についての諮問及び答申
 その他

(6) 三重県指定文化財の指定

種別 有形文化財(建造物)
 名称 旧小津家住宅
 主屋 向座敷・料理場 内蔵 前蔵
 附 井戸屋形および便所 1棟

員 数 4 棟

時 代 江戸時代

所 在 地 松阪市本町2195・2195-4番地

所 有 者 松阪市（市長 奥田清晴）

指 定 日 平成10年3月10日

概 要 小津家は代々清左衛門を襲名した江戸店持ちの伊勢商人で、同様に江戸や大阪に進出した多くの松阪出身者の中でも、三井・長谷川等と並ぶ屈指の豪商であった。この住宅はその本宅で松阪商人が軒を並べた本町通りの南側に所在する。

町屋造りの主屋のほか向座敷・料理場、内蔵、前蔵等が現存するが、主屋は江戸時代中期の1700年前後に建立された中枢部に、後世増築の座敷が続く大規模な建物であり、前蔵は享保15年（1730）、内蔵は元文3年（1738）、向座敷は安政2年（1855）の建築である。

旧小津家住宅は松阪の豪商の本宅として規模の大きな町屋であり、建築年代が古いばかりでなく、整った格式の高さが各所に見られる。近年の慎重な修理によってほぼ明治以前の姿に復旧されているのも高く評価され、近世の町人文化を知る上に貴重な建築である。

種 別 有形文化財（建造物）

名 称 入交家住宅

主屋 長屋門 表屋 土蔵

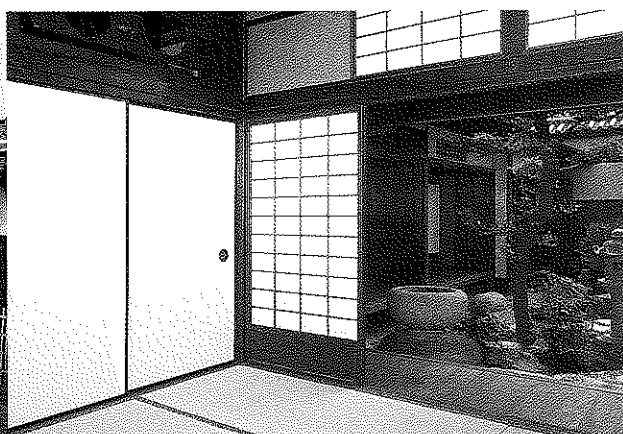
附 津藩普請奉行連署書状 一通

新建物帳（文政2年） 一冊

屋敷絵図 四枚



旧小津家住宅（正面外景）



旧小津家住宅（表座敷）



入交家住宅（長屋門）



入交家住宅（主屋）

文政元年の記のあるもの 一
 文政三年の記のあるもの 一
 年紀のないもの 二

員 数 4 棟

時 代 江戸時代

所 在 地 上野市相生町2828番地

所 有 者 入交 章

指 定 日 平成10年3月10日

概 要 入交家は伊賀上野在住の藤堂藩中級武士の家柄、その住宅は旧城下町の三之町筋通り相生町に所在する。現在の主屋は六代目入交勘平成直が文化14年(1817)から文政2年(1819)にかけて旧家屋を取り壊して新築したもので、北側の町筋に向かって長屋門を開き、主屋の南裏手には土蔵・味噌部屋・米蔵などがあつた。

入交家住宅は主屋のほか長屋門・土蔵など江戸時代の武家屋敷を構成する建物がまともに残存し、内外ともに創建時の旧状がよく保持されている。武家住宅が全国的にも数少ない今日、このような遺例は貴重で、中級武士住宅の一典型として高く評価される。また敷地の一画に身分制度の変化期に建てられた町屋建築を付設するのも珍しく、共に保存すべきものである。

種 別 有形文化財(彫刻)

名 称 銅造誕生釈迦仏立像

員 数 1 軀

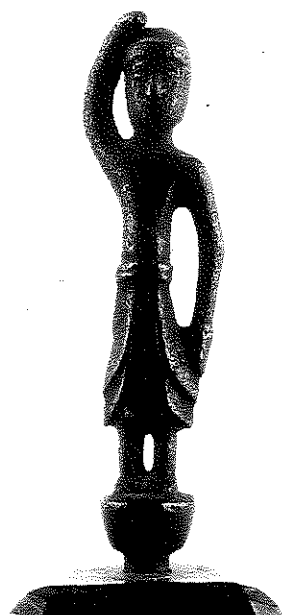
時 代 白鳳時代(7世紀後半)

所 在 地 員弁郡員弁町上笠田1691番地

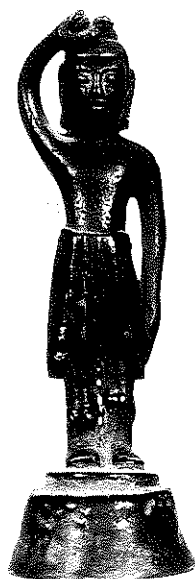
所 有 者 太田一隆

指 定 日 平成10年3月17日

概 要 太田家に伝わる銅造の誕生仏立像で、土中より発見されたという。像高8cmあまり、7世紀後半の作。蠟型鑄造。肉髻をあらわすが、螺髪はつぐらない。右手を上へ挙げて掌を側頭部につけ、左手はゆるやかに垂下して、掌を大腿部左側面につける。上半身は裸形。短い裳をつけ、蓮肉上に直



銅造誕生釈迦仏立像(太田氏)



銅造誕生釈迦仏立像(専修寺)



梵鐘

立する。

委細は不明であるが、明治の頃、太田氏の祖先が近くの畑を耕していて発見したという。そこは通称「薬師畑」と呼ばれ、もとその地に堂があったが、兵乱により廃絶したと伝える。

本像は、津市専修寺の銅像誕生釈迦仏立像とともに、三重県下に現存する最古の仏像と考えられ貴重である。

種別 有形文化財（彫刻）
名称 銅造誕生釈迦仏立像
員数 1 軀
時代 白鳳時代（7世紀後半）
所在地 津市一身田町2819
所有者 専修寺（代表役員 安藤光淵）
指定日 平成10年3月10日

概要 7世紀後半。銅造誕生仏立像。像高10cm、蠟型鑄造。
肉髻をあらわす。右手を上へ挙げ、掌を外に額に翳すようにして、第1～3指をのばす。左手は垂下して体側につけ、第1～3指をのばす。腰布のような短い裳をつけ、蓮華座上に直立する。
銅造鍍金。蠟型による一鑄で、蓮肉部も本体と共鑄。現在、後補の台座に固定されている。豊久寺旧蔵。伝来は不明である。近年、専修寺に寄贈された。
本像は、三重県下に現存する最古の仏像と考えられ、貴重である。

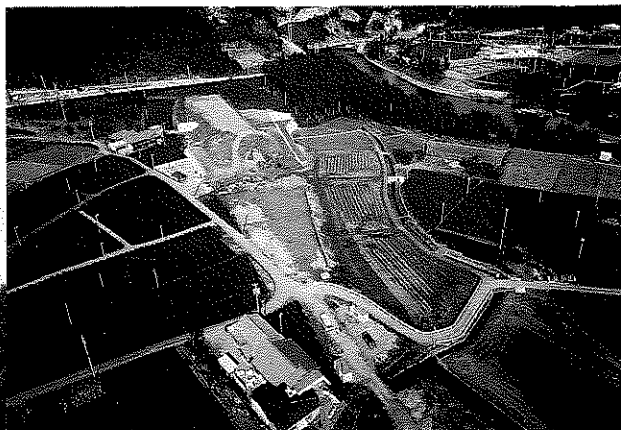
種別 有形文化財（工芸品）
名称 梵鐘
員数 1口
時代 江戸時代（慶長17年=1612年）
所在地 上野市山出1658番地
所有者 勝因寺（代表役員 菅生戒應）
指定日 平成10年3月10日

概要 鑄銅製。総高1mに満たぬ幾分小振りな通形の袈裟禪文梵鐘。鐘身肩部乳の間4区にそれぞれ4段5列に配した鋳頭形の乳、整然とした袈裟禪文、龍頭と同方向の位置に鑄出された二つの複弁8葉蓮華形撞座、おだやかな曲面を呈する末広がりの安定感のある形姿など、いずれも和鐘の伝統形式を踏襲している。
鐘身池の間に記された刻名により、本願小天狗をはじめ、鑄造の意趣、結縁者、製作年、鑄師、助工の名が明らかであり、近世初頭の作ではあるが、由緒の確かな銅梵鐘として貴重である。
特に鑄造に携わった南都の鑄師久怡は、東大寺大仏の修復（補鑄）に係った人物と解され、当時南都において活躍していた著名な鑄物師が、この梵鐘の製作を指揮していることで注目される。
県内では鈴鹿市桃林寺銅梵鐘、飯南郡来迎寺銅梵鐘に次ぐ古鐘である。

種別 天然記念物
名称 大淵寺のスダジイ
所在地 多気郡宮川村久豆字宮谷422-1番地のうち30㎡
所有者 大淵寺（代表役員 井上州一）
管理者 久豆区（区長 西 正明）
指定日 平成10年3月10日



スダジイ



粥見井尻遺跡

概要 宮川村久豆の宮川に沿った南向斜面上、標高約 245mに位置する大淵寺境内の孤立木で、その周辺は墓地となっており、日照等の生育条件は良好で、他に生育の障害となるものはない。樹勢は良好で、老樹にありがちな、樹勢の衰退を示す枝の枯れあがり等は、ほとんど見られない。胸高直径は、6.28m、樹高は約 20m。

県に生育するシイ類の中でも有数の大樹である。この樹木は、既に県指定の天然記念物とされている他の大樹に勝るとも劣らぬものであり、暖温帯地域に属するこの地方の自然のシンボルとして、長く保全していくべきものと評価する。

種別 史跡

名称 粥見井尻遺跡

時代 縄文時代

所在地 飯南郡飯南町粥見

指定日 未定

概要 粥見井尻遺跡は平成 8 年 5 月から11月にかけて、国道368号改良工事に伴う発掘調査によって、明らかになった遺跡で、櫛田川左岸の標高 110m前後の段丘上にある。調査の結果、調査区の北半分より縄文時代草創期の遺構、遺物が検出された。

まとめて確認された4棟の竪穴住居は、いずれも直径5m前後、深さ25~65cmのほぼ円形を呈するもので、住居の様子が十分に解明されていない縄文時代草創期にあって、複数棟の竪穴住居が確認されたことは、当時の集落形態や生活を解明するうえで全国的にも貴重な資料といえる。

竪穴住居の一つからは、縄文時代早期とされていた従来の出土例をはるかに遡り、日本最古となる「土偶」がほぼ完形で出土したほか、調査区全体からこの時代を特徴づける隆起線文土器りゅうきせんもんどきの小片を含む土器片や、4点の矢柄研磨器やがらけんまき、約230点に及ぶ石鏃、約12,500点の剥片等が出土しており、三重県下ではこれまで本格的な発掘調査の実施された例の少ない縄文時代草創期の遺跡として多大な成果と貴重な知見を得ることができた。

(7) 記録作成等を講ずべき県指定以外の無形民俗文化財

名称 屋台行事

時代 江戸時代

所在地 鈴鹿市白子(東町・西町・中町・山中町)

伝承者 東町・西町・中町・山中町各自治会

選択日 平成9年9月10日



屋台行事



唐人おどり

概要 勝速日神社祭礼は、屋台が当日4台神社に練りこまれ、祭典が行われる。東町・西町・中町・山中町の屋台のうち東町を除く3町のもが境内に引き込まれるもので、鉦打ちの大太鼓と篠笛の囃子が伴う。

本屋台は山車ではなく芸屋台であり、形態的には幕を多用するのが一つの特色である。構造形式は二層屋形吹抜四輪の芸屋台で、間口219cm、奥行き380cm、床面の高さは車軸から161cmである。

懸装品は、見送り3枚、中仕切りの幕（水引とよぶ）2枚（暖簾様のものと上部に掛ける水引幕）、軒下の水引幕1枚、一層四面に掛ける木綿幕4枚で構成される。木綿幕以外は、いずれも羅紗に刺繍を施したもので、江戸時代末期の制作と認められ、かつ一装すべてが完存しておりそこに資料的価値がある。東町の見送りは、収納箱の墨書銘から文政8（1825）年の作品である。東町の他の懸装品もやはり収納箱の墨書銘からこの時期から弘化・嘉永期（1844～54）にかけて整備していることがわかる。屋台本体の装飾、漆塗りや金具も同時期の整備であろう。他町のものも屋台の構造形式は同型で、懸装品も同時代のものと思われる。

本屋台は当初の形態をほぼそのまま継承しており、当代の祭礼文化を考える資料的価値をもっている。

名称 唐人おどり
 時代 江戸時代から
 所在地 鈴鹿市東玉垣町
 伝承者 東玉垣自治会唐人おどり保存会
 選択日 平成9年9月10日
 概要

唐人おどりは鈴鹿市の須賀神社例祭（通称天王さんの春祭り）に行われる。祭日は現在は4月第1土・日曜日で獅子舞、唐人おどり、稚児（浦安舞）、御輿の渡御等が行われる。

唐人おどりは3人の唐人と6人の囃子からなる。唐人はひょうきんな面を被り、鳥の羽を付けた帽子を被り、異国情緒のある服を着て、ドラ・ラッパ・団扇などを手に持ち、囃子、唄に合わせて中腰になったり、ダイナミックな跳躍をする。囃子方は太鼓（「締め太鼓」と呼ばれる猿楽太鼓）2名、鼓1名、横笛2名、鉦とチャンギリ1名からなる。

伝承では、江戸で成功した郷土出身の「ブンヨムサム（ン）」という人から衣装、道具一式を贈られたことが始まりと言われているが、詳細は不明である。「文化13（1816）年」銘の太鼓があることから、その時期にはすでに行われていたと推定される。

唐人おどりの県下の伝承地は、津市（県指定無形民俗文化財）と当地の2カ所のみであり、全国的にみても朝鮮通信使関係の芸能は数少なく、貴重なものである。

(8) 指定文化財の名称及び種別の変更

種 別 史跡 新種別 工芸品
 名 称 錦生村春日神社境内の石灯籠 新名称 石造灯籠
 員 数 1基
 時 代 南北朝時代
 所 在 地 名張市矢川字小豆691番地
 所 有 者 春日神社(代表役員藪本 勇)
 指 定 日 昭和16年9月16日
 変 更 日 平成9年10月7日

種 別 史跡 新種別 工芸品
 名 称 錦生村勝手神社境内の石灯籠 新名称 石造灯籠
 員 数 1基
 時 代 鎌倉時代
 所 在 地 名張市黒田字溜り1176番地
 所 有 者 勝手神社(代表役員山崎喜一郎)
 指 定 日 昭和16年10月21日
 変 更 日 平成9年10月7日

(9) 新市町村指定文化財

市町村名	種別	名 称	員数	所 在 地	所 有 者	指 定 日
桑 名 市	有 民	時代風俗図屏風	六曲1双	山陽町1362	松本元利	9. 4.22
藤 原 町	天 然	鳴谷神社の社叢		坂本81	鳴谷神社	9.11.11
鈴 鹿 市	彫 刻	木造阿弥陀如来立像	1 軀	三日市23-38	撰取院	9. 7.24
多 気 町	書 跡	紙本墨書大般若経	430卷	町郷土資料館	光徳寺	10. 1.30
		大西源一関係 鹿東歴史資料	書跡等 5400点	弟国192	大西春海	10. 1.30
勢 和 村	工芸品	雲版	1 口	朝柄2079	昌慶寺	9.12.22
	史 跡	五箇篠山城跡		古江及び麻柄地内		9.12.22
南 勢 町	考 古	礪浦宮山古墳出土品	6 4点	五ヶ所浦2366 愛洲の館	教育委員会	9. 2. 6
	歴 史	五ヶ所小学校太政官布告	1 点	五ヶ所浦3755-4 五ヶ所小学校	教育委員会	9. 2. 6
	天 然	穂原小学校のオハツキイチヨウ		伊勢路1005 穂原小学校	教育委員会	9. 2. 6
	書 跡	田曾浦文書	8 1点	五ヶ所浦2366 愛洲の館	教育委員会	9. 2. 6
上 野 市	無 民	山の神		斎田1057	斎田区	9. 2. 6
上 野 市	史 跡	入交家		相生町2828	入交章	10. 3.26

(10) 市町村指定文化財解除文化財

市町村名	種別	名 称	員数	所 在 地	所 有 者	解 除 日	理 由
四 日 市	無 民	富田の鯨船行事		富田1-16-1	富田鯨船保存会	9.12.15	国指定
津 市	彫 刻	銅造誕生仏立像	1 軀	一身田町2819	専修寺	9.11.11	県指定
上 野 市	工芸品	銅鐘	1 口	山出1658	勝因寺	9. 7.24	県指定

Ⅱ 文化財の調査

1 特別天然記念物カモシカ（S30.2.15指定）保護管理技術策定調査等

(1) 保護管理技術策定調査

① 調査目的

鈴鹿山地カモシカ保護地域のカモシカ個体群の特性を把握し、今後の保護管理技術を策定していくために、テレメトリーによるカモシカ個体の行動追跡調査及び生息環境調査、遺伝的多様性調査等を実施する。

② 調査体制

調査主体 三重県教育委員会
調査担当 委託先 財団法人自然環境研究センター
調査指導 富田靖男（三重県立博物館館長）
武田明正（三重大学生物資源学部教授）
松原準之助（三重県森林組合連合会長）

③ 調査結果

当地域は既に設定された13の保護地域中最小で、隣接地域で林業に対する食害が発生している。このため、この地域のカモシカ保護管理にはカモシカ個体レベルでの土地利用や移動分散に関する具体的な資料の蓄積を必要としている。

生態情報（行動圏、土地利用、移動、分散）を得るため、テレメトリー法の適用を試みたが十分な情報が得られなかった。このため現地調査と既存資料から得ることにし、菰野町では9個体の行動圏を推定するとともに植生、地形の利用状況を解析した。また、カモシカとニホンジカの分布、密度の時代的变化を解析した。両種動向は、カモシカの分布拡大もしくはその停滞、シカの分布拡大が予見された。

ニホンカモシカのDNAレベルでの多様性を知る目的で、体毛からDNAを抽出し、その塩基配列をダイレクトシーケンシング法によって決定した結果、鈴鹿産のニホンカモシカは、本州系統の中でも希少な変異型として位置づけられた。

鈴鹿山地のカモシカは孤立個体群であり、シカの増加傾向による生息圧迫を予期させた。また遺伝的に本州個体群の主流とは異なる変異を持つもので学術的に貴重である。

(2) 特別天然記念物カモシカ通常調査（カモシカパトロール）

① 調査目的

紀伊山地保護地域におけるカモシカの生息状況・生息環境について、年8回の現地調査及び聞き取り調査等を行う。

② 調査体制

調査主体 三重県教育委員会
調査指導 富田靖男（三重県立博物館館長）
武田明正（三重大学生物資源学部教授）
松原準之助（三重県森林組合連合会長）
現地調査 三重県文化財調査員
保田利博・武内敏郎（宮川村） 森山幸司・辻本恵計（飯高町）
大西克明・玉津直人（海山町） 東孝一・東真人（紀伊長島町）
川端利道・川端昭紀（尾鷲市）

③ 調査結果

調査個所	方法	調査結果		糞塊数		他
		成獣	幼獣	新	旧	
飯高町池木屋山	R		1		1	N
高滝	P		1	2		S
赤倉山	L					
宮川村浅倉谷	L	1	1	5		F S
右ヶ谷	L	2		3		F
犁谷	L			1		
桑の木谷	L			1		
濃谷	L					S
父ヶ谷	L					B S
海山町野頭	L				3	B
銚子滝	L				2	B
ワシケノ上	L					B
端大根	L					B
谷地	L					B
小籠	L					B
河内	L					B
馬瀬	L					B
船津	L				3	B
中里	L					B
馬瀬	L					B
河内	L					B

調査個所	方法	調査結果		糞塊数		他
		成獣	幼獣	新	旧	
紀伊長島町南又国	L					
南又	L					
大和谷	L	1		1		
南谷	L					
北又	L				1	
南又	L					
尾鷲市便石山	L				2	B
八幡	L				2	B
八幡	L					
小原野	L				3	B
小原野	L				4	
八鬼山	L					B
イロリカ山	L				2	
白倉	L				2	
白倉	L				3	
羽山谷	L				2	
羽山谷	L				2	
船地	L					

※ R ; 観察路調査 P ; 定点調査
L ; ライトランセクト調査
N ; 寝あと S ; 角とぎ F ; 足跡 B ; 食痕

聞き取り調査

飯高町 9 回 宮川村 2 9 回 海山町 3 回 紀伊長島町 2 回 尾鷲市 1 0 回

(3) 全国カモシカ保護指導委員並びに行政担当者会議

① 目的

特別天然記念物カモシカ保護地域及び周辺地域等のカモシカの生息状況・個体群の構成と動向・食害対策状況についての情報交換を行うとともに、今後の保護施策・食害対策等について協議する。

② 日程

平成 9 年 1 0 月 2 3 日 (木) ~ 2 4 日 (金)

③ 場所

岐阜県益田郡小坂町 小坂町健康ふれあいセンター
カモシカ生息地
忌避剤塗布事業現場及びカモシカ収容施設

④ 出席者

7 8 名

三重県出席者 富田靖男 (カモシカ保護指導委員=県立博物館長)
松原準之助 (カモシカ保護指導委員=三重県森林組合連合会長)
竹上俊也 (文化芸術課主事)

(4) へい死報告

1 件 平成 1 0 年 3 月 1 3 日 (金) 推定 北牟婁郡紀伊長島町三戸地内の道路

2 国、県指定文化財等保存状況調査事業

(1) 三重県天然記念物緊急調査〔県費直営事業・三重県 1,038千円〕

・調査の趣旨

天然記念物及びこれに相当する学術的価値を有する動植物については、社会状況も変化し、近年の開発事業の増大に伴い、保護対策の確立が急務である。このため、天然記念物及び指定候補と考えられる希少動植物について5ヶ年計画で生息環境、生息状況を調査し、今後の文化財管理の基礎資料とする。

・調査体制

調査主体 三重県教育委員会

指導委員 富田靖男（三重県立博物館）

武田明正（三重大学教授）

松井正文（京都大学助教授）

調査員 秋田勝巳・市川雄二・市橋 甫・伊藤千鶴・今村隆一・大矢正雄・小川隆之・乙部 宏・
貝発憲司・加田勝敏・河北 均・北村治郎・後藤 勇・佐野 明・塩崎哲哉・清水善吉・
清水義孝・津村善博・刀根定良・中 優・中西元男・生川展行・花尻 薫・前澤昭彦・
松月茂明・間野隆裕・森 誠一・山口和洋・山本和彦・山脇和也・横関秀行

・調査の内容

今年度は、オオサンショウウオの補足調査と、調査データの整理、報告書作成を行った。

3 町内遺跡詳細分布調査

(1) 多度町内遺跡詳細分布調査〔国庫、県費補助事業・多度町 2,000千円〕

平成8年度から始めた3ヶ年事業の2年目である。町の中央部を調査した初年度に引き続き、東西に調査地を広げて行った。揖斐川に近い町東部は、大半が田園地帯であり、遺物の採集もあったが、川砂を大量に盛り土した個所であり、遺跡と認定しがたい状況であった。町西部の古野美鹿地区では、城跡と思われる個所や遺物の採集される個所が認められた。

(2) 三雲町内遺跡詳細分布調査〔国庫、県費補助事業・三雲町 2,000千円〕

平成10年度までの2ヶ年事業である。皇學館大學考古学研究会の協力を得て実施。本年度は稲刈りが終了する10月までは畑を、それ以後は田の部分を中心に踏査した。町内全域の80%が実施できた。調査の結果、広範囲にわたって遺物が多量に採集され、遺跡範囲の絞り込みが必要かもしれない。

4 奥伊勢地域希少資源活用事業〔県費直営事業・三重県 12,169千円〕

平成8年度に作成した「奥伊勢エコ・エリア基本構想」に基づき、奥伊勢地域の自然資源や文化資源の観察・活用手法を調査研究した。

(1) 観察サイトの実験的設置

肉眼で観察するのが困難なほ乳類の観察サイトとして、けもの道に自動撮影カメラを設置し、訪れるほ乳類を撮影する実験を行った。また、観察サイトとして活用可能な対象を調査し、ムササビ、カワネズミ、溪流の両生類や水生昆虫、けもの道等を対象としたものについて、観察サイトの内容、エコ・ヴィレッジとしてのまとめ方等を検討した。

(2) 6町村における観察サイト・体験サイトやエコ・ヴィレッジ候補地調査

(3) 奥伊勢のホームページの実験的制作

観察サイトの実験的設置により得られた情報（例：けもの道に現れた動物達の画像等）をもとにホームページを作成し、インターネットを通じて情報を発信する実験を行った。

5 三重県民謡記録作成事業〔国庫補助事業・三重県 7,000千円〕

(1) 事業の目的

三重県には、古くから伝承された数多くの民謡があるが、これはそれぞれの地域の歴史や風土に根ざし、人々の生活心情や生業等の姿を伝える大切な民俗文化財であり、わが県伝統文化の一つとして今後とも伝えられていくべきものである。しかし、近年の社会・経済の急激な変化により人々の生活が変化し、民謡に伴った作業そのものが衰退し民謡もまた歌謡調に変容するなど本来の姿を失いつつある。そこで民謡とともに、それらの民謡が唄われた本来の伝統的な作業や動作を忠実にビデオ映像に記録し民俗文化財としての本来の姿を後世に伝えるものとする。またその成果を地域における伝承活動や学校教育、社会教育の場などで活用することにより、本県の伝統文化の保存伝承を図るものとする。

(2) 事業主体

三重県教育委員会

(3) 調査の組織及び方法

1 事務局

当事業の事務局を三重県教育委員会文化芸術課に置く。

2 指導委員会

三重県の民俗文化財としての民謡に造詣が深い学識経験者で組織する「三重の民謡記録作成指導委員会」を設置する。当委員会は、記録の作成方針、企画立案、記録対象の選考、具体的内容の検討を行い、またビデオの撮影・編集については、ビデオ業者に対して、指導、助言を行う。指導委員は、三重県教育委員会教育長が委嘱する。

(4) 調査協力

1 関係市町村教育委員会

2 関係保存団体

3 調査協力員

調査協力員は指導委員の指導を得て、県下の民謡について関係市町村教育委員会と連携して調査にあたる。調査協力員は、三重県の民俗文化財としての民謡について知識のある者を必要に応じて三重県教育委員会教育長が任命する。

(5) 記録対象

県下各地に伝承されている伝統的な民謡のうち作業や動作が伴う労作唄等のなかで、民謡に伴う本来の伝統的な作業等が急激な変容の危機に瀕しているもの、歌詞、音楽等に三重県の特徴がよく現れているもの、また伝統的な本来の作業や所作のうち現在記録できるものや、その姿を復活・復元して記録することができるものを対象とする。また対象民謡の選定にあたっては、昭和63・平成元年度の2カ年にわたって三重県で実施した

「三重県民謡記録緊急調査」に掲載した民謡を中心に抽出する。

(6) 記録の構成・編集

記録映像は、三重県の特徴を出すとともに、地域性や季節性及び民謡の種類などを配慮して構成する。ビデオテープは合計で2時間以上になるようにし、適切なビデオテープの本数に編集する。背景、用具衣装、作業状況、作業着、背景音などはできるだけ忠実に記録する。また作業及び動作の伝統的な姿を復活・復元するにあたっては不必要な演出のないよう特に配慮する。編集に際しては民謡の理解を深めるために、必要に応じてテロップやナレーション、経験談、現地の風景映像・背景音等を加える。

(7) 成果物

- 1 ビデオテープ「三重県民謡記録作成ビデオ」
- 2 上記ビデオに収録された民謡および作業の概要や特色などを記したパンフレット

(8) 年次計画

記録作成期間は、平成9年度から平成10年度の2カ年とする。

- 1 平成9年度
 - ① 対象民謡の選定
 - ② ビデオ記録撮影
- 2 平成10年度
 - ① ビデオ記録撮影
 - ② ビデオ記録編集作成
 - ③ パンフレット作成



松阪臼すり歌撮影風景

(9) 平成9年度事業

① 指導委員

高橋隆二 三重大学教育学部教授
久野壽彦 岐阜大学教育学部教授
西山嘉代子 皇学館大学文学部教授

② 対象民謡の選定

地搦音頭（四日市市）	地搦音頭（津市）	地搦歌（度会町）	松阪音頭（四日市市）
池普請の歌（度会町）	茶摘歌（度会町）	池普請地搦歌（玉城町）	
田植え歌（熊野市）	田植え歌（紀和町）	ねんねころいち（四日市市）	
おろく節（熊野市）	木遣り歌（伊勢市）	茶節・茶摘歌・茶もみ歌（四日市市）	
ねんねころいち（青山町）		いよのひょうたん＝地搦歌（南勢町）	
いくらたたいても＝麦たたき歌（松阪市）		わらべ歌	
ひけといわんしたら＝粉ひき歌（松阪市）			
今年しゃ豊年＝臼すり歌（松阪市）			

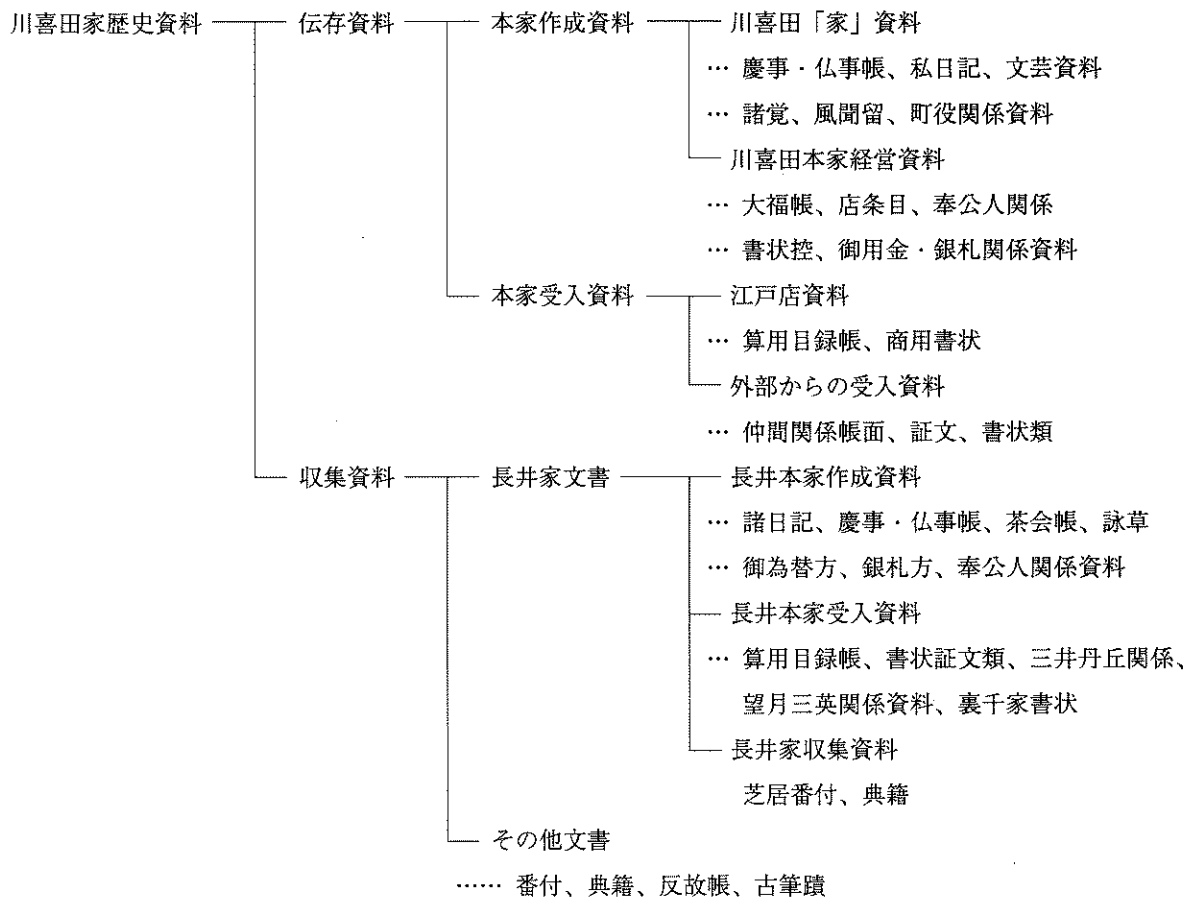
③ ビデオ記録撮影

地搦音頭・地搦歌・松阪音頭・伊勢音頭（四日市市水沢町）
地搦音頭（津市片田田中）
いよのひょうたん（南勢町五ヶ所浦）
池普請地搦歌（玉城町山神）

今年しゃ豊年=白すり歌（松阪市船江町）
 ひけといわんしたら=粉ひき歌（松阪市船江町）
 ねんねころいち（青山町種生）

6 川喜田家歴史資料史料調査事業〔国庫、県費補助事業・津市 4,000千円〕

平成7年度より実施。江戸時代から続いた木綿問屋である川喜田家が所有する帳面類、日記、金銭出入帳、書画等を整理、分類、カード化を行い分類、整理、報告書を作成した。



調査指導委員

酒井 一（天理大学教授）
 樋田 清 砂（三重県文化財保護審議会委員）
 平松 令 三（三重県文化財保護審議会委員）

調査協力員

青山 泰 樹（津高等学校教諭）
 井上 庸 子（高田高等学校教諭）
 川合 健 之（元県史編纂室主査）
 日野出英彦（県史編纂専門員）

調査委員

上野 秀 治（皇学館大学教授）
 岡本 勝（愛知教育大学教授）
 高倉 一 紀（皇学館大学講師）
 塚本 明（三重大学助教授）
 茂木 陽 一（三重短期大学教授）

7 三重県近代化遺産活用事業〔県費直営事業・三重県 2,236千円〕

平成6～7年度に実施した「三重県の近代化遺産総合調査」において確認された建造物等について、国の登録文化財制度の導入に呼応して県が所有あるいは管理する近代化遺産を中心に個別詳細調査を実施し、その保護や活用に資するため、南牟婁郡御浜町の「緑橋」と、東紀州の「煉瓦隧道」の報告書を作成した。

8 発掘調査

(1) 齋宮跡緊急発掘調査（国庫補助事業・三重県 35,000千円）

国史跡齋宮跡の解明のため、4地区2,480㎡の計画調査と1地区843㎡の整備に伴う事前調査の合計3,323㎡を実施した。

次	地区	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
118	齋宮字内山	950	4/14～7/23	平安時代前期掘立柱建物・緑釉陶器
119	齋宮字鍛冶山	697	7/30～12/18	奈良時代後期～平安時代前期大型掘立柱建物 柵列・土師器・須恵器
120	齋宮字西加座	612	1/20～7/18	平安時代初期～前期掘立柱建物・区画道路・溝
121	齋宮字宮ノ前他	843	12/3～7/18	方角地割区画道路・溝
122	齋宮字鍛冶山	28	1/20～3/14	柵列
	計	3,323		

(2) 県営園場整備事業地内遺跡発掘調査〔農林部執行委任調査・三重県埋蔵文化財センター 91,780千円〕

〔国庫補助事業・三重県 9,000千円〕

総事業費100,780千円のうち、農家負担分について国庫補助をうける。下記11遺跡の発掘調査を実施した。

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
笹遺跡	一志郡一志町井生	410	11/10～12/15	弥生・中世 掘立柱建物・土坑
横地高畑遺跡	松阪市横地町	1,700	5/6～9/9	弥生末～鎌倉末 方墳・竪穴住居
琵琶垣内遺跡	松阪市豊原町	600	9/16～10/31	弥生～古墳・中世 土坑・溝
鮎川西出遺跡	度会郡度会町鮎川	2,000	5/6～7/31	中世 掘立柱建物柱・井戸・溝
中出向遺跡	名賀郡青山町羽根	7,600	5/6～11/19	中世～鎌倉 竪穴住居・掘立柱建物・溝
久七屋敷遺跡	度会郡度会町五ヶ町	1,500	11/17～12/19	中世 掘立柱建物柱・土坑
北条畑田遺跡	鈴鹿市東庄内町	345	5/28～6/27	中世 井戸・土坑・溝
安知本上田遺跡	亀山市安知本町	600	5/6～5/27	中世 ピット・溝
下之川富田遺跡	一志郡美杉村下ノ川	2,800	5/6～7/22	古墳末～奈良 竪穴住居・土坑・溝
花ノ木遺跡	多気郡多気町牧	135	8/21～8/22	縄文・中世 ピット
縁通庵遺跡	多気郡勢和村片野	1,000	9/18～10/30	縄文前期・中世 ピット
	計	18,690		

(3) 県農林水産部関連発掘調査〔農林部執行委任調査・三重県埋蔵文化財センター 1,185千円〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
鮎川西出遺跡	度会郡度会町鮎川	200	5/6～7/31	中世 溝
曾原堀之内遺跡	一志郡三雲町曾原	200	10/6～10/9	中世 ピット
	計	400		

(4) 県土木部関連発掘調査〔土木部執行委任調査・三重県埋蔵文化財センター 216,694千円〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
辻子遺跡	三重郡朝日町埋繩	446	10/17～10/29	古墳・中世 ピット・溝
菰野城跡	三重郡菰野町菰野	1,100	1/12～1/26	明治 土塁・堀
雲出島貫遺跡	津市雲出島貫町	3,600	9/8～12/22	縄文～中世 方墳・竪穴住居・掘立柱建物
窪田大垣内遺跡	津市大里窪田町	900	5/6～6/9	鎌倉 土坑・溝
田村西瀬古遺跡	一志郡嬉野町田村	2,500	9/16～1/30	弥生・奈良・中世 方形周溝墓・掘立柱建物
上ノ庄北出遺跡	一志郡三雲町上ノ庄	2,100	9/8～12/10	古墳・鎌倉 掘立柱建物・井戸・溝
宮ノ腰遺跡	一志郡三雲町上ノ庄	1,700	9/8～12/10	鎌倉 掘立柱建物・井戸・溝
小野江甚目遺跡	一志郡三雲町小野江	1,800	11/4～2/12	古墳・鎌倉 円墳・掘立柱建物
前田町屋遺跡	一志郡三雲町星合	1,600	10/6～2/13	古墳・中世 方墳・井戸・土坑・溝
大明神遺跡	一志郡三雲町星合	1,400	10/6～2/13	古墳後期～奈良・鎌倉 竪穴住居・掘立柱建物
天花寺北瀬古遺跡	一志郡嬉野町天花寺	6,500	5/6～3/6	縄文～古墳・奈良・鎌倉 竪穴住居・掘立柱建物
天花寺城跡他	一志郡嬉野町天花寺	3,500	5/6～2/27	縄文～近世 竪穴住居 古墳・中世墓・礫石経
薬師寺北裏遺跡	一志郡嬉野町一志	500	10/6～10/28	中世 旧河道
中ノ川原遺跡	松阪市八重田町	1,400	5/6～6/27	古墳～近世 旧河道

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
コドノA遺跡 コドノB遺跡	多気郡明和町上村	2,000	6/2~9/8	旧石器~平安 竪穴住居 方形周溝墓墓・掘立柱建物
伊勢路道筋遺跡	名賀郡青山町伊勢路	300	7/14~9/4	奈良・鎌倉 掘立柱建物・土坑・溝
六地藏c遺跡	名賀郡青山町伊勢路	750	7/14~9/4	中世 土坑・溝
道瀬遺跡	北牟婁郡紀伊長島町道瀬	700	7/1~8/4	平安末~鎌倉前期 製塩炉・野外炉
	計	32,246		

(5) 県健康福祉部ほか関連発掘調査〔執行委任調査・三重県埋蔵文化財センター 62,000千円〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
高茶屋大垣内遺跡	津市城山	5,180	4/10~3/13	古墳~奈良 竪穴住居・掘立柱建物・土師器焼成坑
下之宮遺跡	四日市市下之宮町	246	6/23~9/16	弥生・中世 旧河道
	計	5,426		

(6) 長者屋敷遺跡ほか発掘調査〔国庫、県費補助事業・鈴鹿市 5,000千円〕

伊勢国府と考えられる長者屋敷遺跡の範囲、性格を確認するための調査とともに、市内の個人住宅建設等に伴う事前調査及び範囲確認調査を実施した。

(範囲確認調査)

遺跡名	所在地	原因	期間	面積㎡	主要遺構・遺物
石薬師東遺跡	石薬師町寺東452-78	住宅	4/8	26	遺構・遺物なし
平野遺跡	国府町富士2197-5	住宅	4/8	11	遺構・遺物なし
林崎遺跡	林崎2丁目827	住宅	5/19	3	弥生土器・溝
平田城跡	平田本町1丁目14-3	住宅	7/25	2	遺構・遺物なし
砂山遺跡	岸岡町砂山3078-10	住宅	7/25	1	遺構・遺物なし
石薬師東遺跡	石薬師町寺東452-10 2,452-59	倉庫	7/25	2	遺構・遺物なし
須賀遺跡	須賀1丁目1585-1	住宅	7/30	1.5	弥生土器・須恵器
加佐登遺跡	加佐登1丁目2556-1	住宅	8/4	6	土師器・溝
一反通遺跡	上野町一反通772-3	倉庫	8/26	3	ピット
津賀平遺跡	津賀町五反田680-3	住宅	8/26	3	遺構・遺物なし
上箕田遺跡	上箕田1丁目1117-1	住宅	10/1	21.7	遺構・遺物なし
本郷遺跡	国府町平井2566-1 2583-4	郵便局	10/1	3.6	遺構・遺物なし
国分寺北遺跡	国分町北広神戸457-37	住宅	10/7	2	遺構・遺物なし
富士遺跡	国府町富士2095.96	駐車場	11/5	6	遺構・遺物なし
	計			195.3	

(本調査)

遺跡名	所在地	原因	期間	面積㎡	主要遺構・遺物
山越知南遺跡	郡山町西脇1200-1	住宅	5/23 6/11	67	弥生・奈良 土坑・ピット・中世溝 ナイフ型石器・弥生土器・土師器須恵器
国分東遺跡	国分町東浦1118-4	住宅	9/25 10/9	167	奈良・平安 掘立柱建物・土坑・溝・ピット 土師器・須恵器・瓦・灰釉陶器
	計			234	

指導委員 足利健亮（京都大学文学部教授）
川越俊一（奈良国立文化財研究所）
高瀬要一（奈良国立文化財研究所）
仲見秀雄（鈴鹿市文化財調査会長）
八賀 晋（三重大学人文学部教授）
渡辺 寛（皇学館大学文学部教授）

指導委員会議 平成9年5月28日・12月19日

(7) 御館・柳原遺跡ほか発掘調査〔国庫、県費補助事業・明和町 5,000千円〕

遺跡名	所在地	原因	期間	面積㎡	主要遺構・遺物
斎宮跡123-1次	斎宮字中西地内	歩道敷設	12/16 12/25	45	溝・土坑 土師器・天目茶碗
坂本古墳群	坂本字西垣外	農地拡張	9/26 3/31	700	木棺直葬金銅装頭椎太刀・鉄刀・須恵器・金環
斎宮跡123-6次	斎宮字塚山3337-1	資材置場	2/23 3/23	407	奈良時代竪穴住居・溝
	計			1,152	

(8) 桑部城跡ほか発掘調査〔国庫、県費補助事業・桑名市 2,000千円〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
桑部城跡	桑名市桑部字城下他	325	6/25～7/18	弥生・桃山江戸 土壘状高まり 土師器 瀬戸美濃陶器 常滑
篠原遺跡	桑名市桑部字篠原	60	1/7～1/9	古墳～江戸 試掘調査
	計	385		

(9) 村内遺跡発掘調査〔国庫、県費補助事業・美杉村 3,262千円〕

上多気に所在する北畠氏館跡の発掘調査を実施。

15世紀の石垣及び入り口と考えられる遺構を検出。

調査期間 5/16～10/15 11/10～2/18

調査面積 450㎡

指導委員 八賀 晋（三重大学人文学部教授）

渡辺 寛（皇學館大学文学部教授）

樋田清砂（三重県文化財保護審議会委員）

調査協力 三重県埋蔵文化財センター

指導委員会 H9.7.10 H10.1.20

(10) 石切山遺跡発掘調査〔国庫、県費補助事業・津市 6,600千円〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
石切山遺跡	津市高野尾字石切山	4,675	9/12～3/31	縄文・中世 陥し穴 土坑 掘立柱建物 火葬跡土師器 山茶碗
	計	4,675		

(11) 公事出遺跡ほか発掘調査〔総事業費7,500千円内国庫、県費補助事業・四日市市 1,312千円〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
公事出古墳群	四日市市西村町東浦 ・公事出	1,280	8/7～12/1	円墳2・方墳4 基横穴式石室 須恵器6点・土師器1点・刀子1点
公事出遺跡				竪穴住居7 掘立柱建物1柱列 溝 奈良時代土器
	計	4,675		

(12) 受託発掘調査

① 一般国道475号東海環状自動車道発掘調査〔建設省受託調査・三重県 63,735千円〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
上惣作遺跡	員弁郡北勢町 阿下喜字上惣作	5,000	4/21～11/7	奈良時代や飛鳥時代の竪穴住居 現地説明会（10/25）100名
東村遺跡	員弁郡北勢町 東村	80	9/19～9/19	試掘調査の結果、本調査不要
	計	5,080		

② 一般国道42号松阪多気バイパス発掘調査〔建設省受託調査・三重県 72,870千円〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
堀町遺跡	松阪市佐久米町	3,500	5/5～12/10	弥生時代後期の環溝や土坑等 現地説明会11/1 80名
	計	3,500		

③ 一般国道23号中勢道路発掘調査（建設省受託調査・三重県 122,115千円）

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
替田遺跡	津市北河路	4,210	5/19～5/18	奈良時代の井戸や平安時代の掘立柱建物等 現地説明会9/6 80名
式ノ坪遺跡	津市野田	5,100	5/7～10/20	平安時代の掘立柱建物 鎌倉時代以降の牛の足跡等
梁瀬遺跡	津市野田	678	10/13～10/21	試掘調査
	計	9,988		

④ 雲出川改修香良洲地区埋蔵文化財発掘調査（建設省受託調査・三重県 32,445千円）

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
香良洲 西山遺跡	香良洲町寺家	2,745	5/22～12/19	古墳時代の流路や中世の遺物等 展示会1/19～26
	計	2,745		

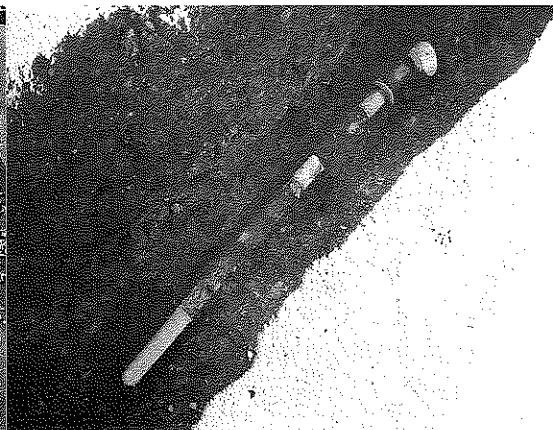
⑤ 近畿自動車道名古屋神戸線（第2名神）埋蔵文化財発掘調査

（道路公団受託調査・三重県 79,485千円）

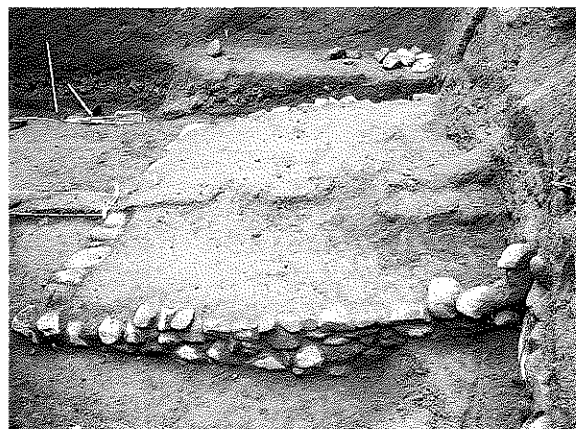
遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
古川遺跡	川越町豊田 朝日町柿	833	8/13～11/14	試掘調査 本調査不要 民間発掘会社導入
辻子遺跡	朝日町埋縄 四日市市広永町	937	11/21～1/30	試掘調査 本調査要 民間発掘会社導入
広永城跡		316		試掘調査 本調査要 民間発掘会社導入
城ノ谷遺跡		348	11/21～1/30	掘調査 本調査要 民間発掘会社導入
金塚古墳群	四日市市山村町	149		試掘調査 本調査要 民間発掘会社導入
東平古遺跡		54		試掘調査 本調査不要 民間発掘会社導入
	計	2,637		



長者屋敷遺跡



御館柳原遺跡（坂本古墳）



北畠氏館跡



公事出遺跡

Ⅲ 文化財の保護

1 国指定文化財保存整備

(1) 建造物保存修理

事業名	地蔵院本堂・鐘楼半解体修理（地蔵院 関町） T 9. 4.15指定 S63. 5.11追加指定		
総事業費	405,078千円	事業年度	継続事業 平成6年～10年
平成9年度	事業費	120,000千円	費用負担 国75% 90,000千円 県9.37% 11,244千円
	概要	本堂＝雨落葛石補足据付、北面石階積直し、周囲排水設備、背面雨落整備、真壁班直し、真壁中塗、真壁漆喰上塗、大壁軒揚塗、漆塗工事、彩色工事、自動火災報知設備復旧、向拝軒樋取付、避雷針取付 鐘楼＝石垣積み直し、石階段復旧、土間叩き、周囲排水溝、丹朱塗、胡月塗、墨塗、防蟻工事、釣金具補修	
	設計・監理	文化財建造物保存技術協会	工事請負 平田工業株式会社

事業名	高倉神社本殿他2棟半解体修理（高倉神社 上野市） T15. 4.19指定 S46. 6.27追加指定		
総事業費	131,150千円	事業年度	継続事業 平成8年～10年
平成9年度	事業費	44,160千円	費用負担 国80% 35,328千円 県8% 3,532千円
	概要	本殿＝葺上げ、棟瓦積直し、白描画一部作製、見取図作製、下地処理 八幡社＝旧葺解体処分、野地防腐剤塗、平葺、棟瓦積直し、光学調査、白描画作製、見取図作製、下地処理、木部補修 春日社＝旧葺解体処分、野地防腐剤塗、平葺、棟瓦積直し、光学調査、白描画作製、見取図作製、下地処理、木部補修、銅金具補修	
	設計・監理	文化財建造物保存技術協会	工事請負 有限会社中建築工務店

事業名	観音提寺本堂・楼門保存修理（観音提寺 鳥ヶ原村） M40. 5.27指定		
総事業費	77,320千円	事業年度	継続事業 平成8年～10年
平成9年度	事業費	63,780千円	費用負担 国85% 54,213千円 県6.37% 4,062千円
	概要	本堂＝桧皮葺解体・下地処理・桧皮葺完了、縁下土間叩き、木部・建具補修 楼門＝平葺解体、野地補修、桧皮葺	
	設計・監理	文化財建造物保存技術協会	工事請負 田中社寺株式会社

(2) 伝統的建造物群保存修理

事業名	関町関宿重要伝統的建造物群保存地区保存修理及び修景事業（関町） S59.12.10選定		
総事業費		事業年度	継続事業
	事業費	30,000千円	費用負担 国50% 15,000千円 県10% 3,000千円
	概要	修理＝5件（半解体修理3件・部分修理2件） 修景＝1件	

(3) 美術工芸品修理

事業名	善信上人絵詞伝保存修理（専修寺 津市） M37. 8.29指定		
総事業費	30,406千円	事業年度	継続事業 平成7年～9年
平成9年度	事業費	13,799千円	費用負担 国55% 7,589千円 県10% 1,379千円
	概要	美紙にて2度目の増裏を入れる。混合紙で総裏を入れ乾燥。表紙に金欄、見返しに本金砂子と切箔を用いる。巻物用紐にアンダー紐、八双竹、中軸は新補、軸首は再用して卷子装に仕立てる。絹地の包裂を用い、桐太巻芯と5巻入の桐野郎箱を黒塗台差箱を作製。	
	請負者	株式会社宇佐見松鶴堂	

事業名	曾我蕭白筆杉戸猿図・鳳凰図保存修理（朝田寺 松阪市）			H2.6.21指定
総事業費	3,250千円	事業年度	新規事業 平成9年	
平成9年度	事業費	3,250千円	費用負担	国65% 2,112千円 県10% 325千円
	概要	板部と絵具との剥離・剥落が進み、絵具部分がひび割れ、浮いた状態となり、虫蝕による欠失や画面橡木に擦り傷があるため画面の汚れ除去、絵具の剥落止めを行い、擦り傷を漆により補修した。		
	請負者	株式会社半田九清堂		

(4) 美術工芸品保存施設整備

事業名	木造十一面観音立像保存施設（正法寺 度会町）			T5.8.17指定
総事業費	9,515千円	事業年度	新規事業 平成9年～10年	
平成9年度	事業費	7,247千円	費用負担	国定額 5,797千円 県8% 579千円
	概要	鉄筋コンクリート造平屋建、延床14.98㎡		
	設計者	西井設計	請負者	世古林業

(5) 史跡等保存整備（一般）

事業名	赤木城跡及び田平子峠刑場跡記念物保存修理事業（紀和町）			H1.10.9指定
総事業費		事業年度	継続事業 平成4年～	
平成9年度	事業費	15,000千円	費用負担	国50% 7,500千円 県10% 1,500千円
	概要	南西郭の発掘調査、写真測量を実施し、崩落した石垣の修理及び遺構表示を行った。		
	請負者	アジア航測株式会社・山瀬造園		
	指導委員	伊東太作（奈良国立文化財研究所埋蔵文化財センター情報資料室長） 高瀬要一（奈良国立文化財研究所平城宮跡発掘調査部計測修景調査室長） 服部英雄（九州大学大学院比較社会文化研究所教授） 八賀 晋（三重大学人文学部教授・三重県文化財保護審議会委員） 樋田清砂（三重県生活文化部県史編纂室調査員・三重県文化財保護審議会委員） 前 千雄（三重県史資料調査員） 前 憲治（紀和町文化財専門委員長）		
	指導委員会	平成9年9月11～12日		

事業名	旧崇廣堂史跡名勝建造物緊急保存修復（上野市）			S5.11.19指定 H6.1.25追加指定
総事業費	276,000千円	事業年度	継続事業 平成6年～11年	
平成9年度	事業費	50,000千円	費用負担	国50% 25,000千円 県10% 5,000千円
	概要	南土塀＝雨落土管撤去、雨落葛石据付、棧瓦葺、棟瓦積、土壁搔落し、中塗、漆喰塗表 門＝解体、床束礎石据付、石積み直し		
	設計・監理	文化財建造物保存技術協会	工事請負	株式会社中工務店
	指導委員	村田健一（奈良国立文化財研究所） 菅原洋一（三重大学地域共同センター助教授） 山本茂貴（上野市文化財専門委員）		
	指導委員会	平成9年4月22日		

事業名	城之越遺跡記念物保存修理事業（上野市）			H5.1.20指定
総事業費	226,200千円	事業年度	継続事業 平成6年～9年	
平成9年度	事業費	13,340千円	費用負担	国50% 6,670千円 県10% 1,334千円
	概要	大溝復原整備、大溝法面保護強化、周辺地形模型設置、大溝周辺広場植栽、報告書作成 平成6年～8年は史跡等活用特別事業として実施		
	設計・監理	空間文化開発機構	工事請負	㈱竹中土木名古屋支店
	指導委員	牛川喜幸（長岡工科大学教授） 沢田正昭（奈良国立文化財研究所） 八賀 晋（三重大学人文学部教授） 水野正好（奈良大学学長）		

事業名	斎宮跡地方拠点史跡等総合整備（三重県）			S54.3.27指定
総事業費	1,000,000千円	事業年度	継続事業 平成9年～13年	
平成9年度	事業費 73,200千円	費用負担	国50% 36,600千円 県50% 36,600千円	
	概要	今年度より斎宮駅裏地区約10haにおいて、1/10の遺跡模型や区画道路復元を6ヶ年事業を実施することになった。今年度は復元遺構の確認調査とともに、ボーリン調査と一部区画道路の復元を行った。		
	設計・監理	株式会社文化財保存計画協会	工事請負	丸栄調査設計株式会社 パリノ・サーヴェ株式会社 株式会社土屋建設

(6) 出土品保存処理

事業名	ワキ塚出土遺物保存処理（上野市）			
総事業費	5,000千円	事業年度	継続事業 平成8年～10年	
平成9年度	事業費 1,000千円	費用負担	国50% 500千円 県1/6 166千円	
	概要	上野市上神戸に所在したワキ塚は、S37に発掘調査が実施され、銅鏡、甲冑、鉄製品等多数が出土した。長期間の経過で傷みが激しく保存処理を実施することにした。今年度は冑1点の処理を実施した。		
	請負者	株式会社京都科学		

(7) 重要無形文化財伝承

・伊勢型紙（S30.2.15・H5.4.15認定）伝承事業〔国庫、県費補助事業・伊勢型紙技術保存会7,000千円〕

「伊勢型紙技術保存会」の会員を中心に、技術の錬磨のため復刻作品の作成や研修会、関連産地の視察及び型地紙・小刀等の原材料の確保に努めた。

〔復刻作品一覧〕

	種別	氏名	作品名		種別	氏名	作品名	
会	突彫	中島嗣雄	ななめ格子に唐草	員	道具彫	今坂千秋	米寿通し	
	突彫	野間得生	菖蒲		縞彫	佐々木正明	極譜立割縞・極譜立割縞	
	突彫	木村正明	小紋入り組分銅		縞彫	長谷川悦弘	極譜立割縞・譜立割縞	
	突彫	小川容明	宝に蔦		縞彫	松下一身	毛万縞・変り縞	
	突彫	濱野勇夫	丸菊		縞彫	小林満	薩摩縞分銅ツナギ・譜立割縞	
	突彫	内田勲	桜		糸入れ	松井俊子	彫の糸入れ	
	突彫	大杉明	無常より（堆積）		伝承	突彫り	六谷春樹	ひし取りに飛鶴
	錐彫	六谷博信	墨流し		錐彫	六谷晃	麻割縞	
	錐彫	宮原敏明	扇と（だるま）		研修者	突彫り	生田嘉範	斜め格子に折鶴
	錐彫	六谷泰英	地落ちの松			突彫り	川村秀子	変わり花縞
道具彫	今坂国雄	毘沙門亀甲	道具彫	黒野律子		とりの行儀と丸		
道具彫	黒野睦雄	氷割りに花と唐獅子	縞彫	坂哲雄		間満・極満		
道具彫	小倉信之	立涌に花菱	糸入れ	三島理恵		縞彫り糸入れ		
道具彫	中村喬	蜀江に華	糸入れ	児玉公子		縞彫り糸入れ		
道具彫	兼子吉生	変わり花縞						

(8) 指定文化財管理

事業名	町井家住宅建造物小修理（町井良樹 上野市）			S50.6.23指定
事業費	800千円	費用負担	国1/4 200千円 県1/4 200千円 市1/3 266千円	
概要	木工事＝鴨居入替 屋根工事＝棧瓦葺補修、谷銅板補修 建具工事＝雨戸新調、舞良戸補修 左官工事＝壁補修（小壁、西面妻壁、土塀）等			

(9) 史跡等の買い上げ

事業名	史跡斎宮跡史跡等買い上げ（明和町）			
事業費	240,000千円	費用負担	国80% 192,000千円 県15% 36,000千円	
概要	買い上げ面積 28件 7,307㎡	累計面積 227,670.98㎡		

事業名	史跡伊勢国分寺跡史跡等買上げ（鈴鹿市）			T11.10.12指定
事業費	116,000千円	費用負担	国80% 92,800千円 県10% 11,600千円	
概要	買上げ面積 5件 7,384㎡		立木補償 2件	

事業名	史跡美旗古墳群史跡等買上げ（名張市）			S53.10.17指定
事業費	40,000千円	費用負担	国80% 32,000千円 県10% 4,000千円	
概要	買上げ面積 1件 1,642㎡			

事業名	史跡宝塚古墳史跡等買上げ（松阪市）			S7.4.25指定 S53.9.18追加指定
事業費	7,820千円	費用負担	国80% 6,256千円 県10% 782千円	
概要	買上げ面積 1件 39㎡			

(10) 天然記念物食害対策

・天然記念物カモシカ（S30.2.15指定）食害対策事業〔国庫、県費補助事業・下記市町村 95,070千円〕

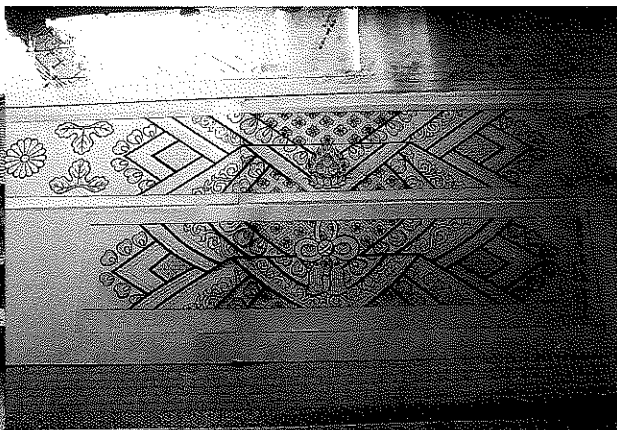
環境庁、林野庁、文化庁の三庁合意に基づき、紀伊山地でのカモシカ食害の著しい地区において、保護と食害対策のため、防護柵を設置

事業費 100,670千円（国2/3 県1/6）

市町村名	事業費	箇所数	柵延長	市町村名	事業費	箇所数	柵延長
宮川村	45,000千円	22	14,389m	海山町	9,270千円	8	4,186m
飯高町	18,000千円	13	8,050m	尾鷲市	22,400千円	18	10,792m
紀伊長島町	6,000千円	5	3,861m	合計	100,670千円	66	41,278m



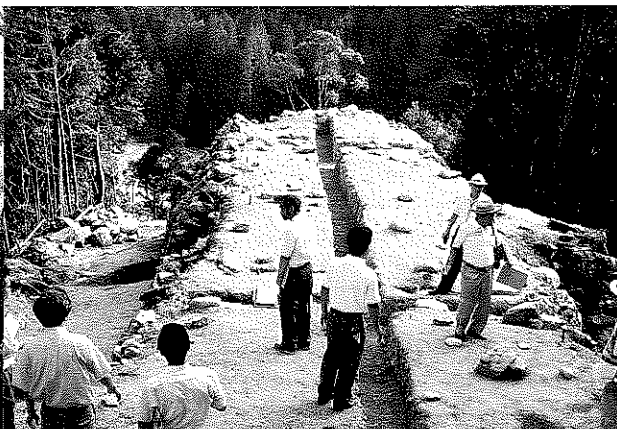
地蔵院鐘楼半解体修理



高倉神社本殿白描画



観音提寺屋根葺替



赤木城跡整備

2 県指定文化財保護

(1) 県指定文化財等修理（建造物）

事業名	猪田神社本殿解体修理（猪田神社 上野市）			S.37.2.14指定
総事業費	94,709千円	事業年度	新規事業 平成8年～10年	
平成9年度	事業費	40,000千円	県負担額	1/2 20,000千円
	概要	地覆石取外し、据付 桧皮平葺、軒付、補足瓦、棟瓦積 弁柄塗、墨塗、平彩色、防蟻、土壌処理		
	要	設計・監理	文化財建造物保存技術協会	工事請負 株式会社フクオ

事業名	慈智院本堂解体修理（慈智院 津市）			S55.3.31 指定
総事業費	283,744千円	事業年度	新規事業 平成8年～11年	
平成9年度	事業費	75,001千円	県負担額	1/2 37,500千円
	概要	礎石・狭間石据え直し、床下叩き 古材繕い、新材加工、組立（軸部、軒廻り、小屋・野地まで） 小舞掻き、荒壁付け、根掘み貫、繫梁		
	要	設計・監理	文化財建造物保存技術協会	工事請負 平田工業株式会社

事業名	愛宕神社本殿修理（愛宕神社 上野市）			S55.3.31 指定
総事業費	7,355千円	事業年度	新規事業 平成9年～10年	
平成9年度	事業費	2,522千円	県負担額	1/2 1,261千円
	概要	床下叩き 向拝部分解体、木材等資材納入		
	要	設計・監理	文化財建造物保存技術協会	工事請負 福澤建設株式会社

(2) 県指定文化財等修理

事業名	六地藏石幢保存修理（中町自治会 明和町）			S.62.3.27指定
総事業費	1,300千円	事業年度	新規事業 平成9年	
平成9年度	事業費	1,300千円	県負担額	1/2 650千円
	概要	解体、石面浄化、自然乾燥、強化剤含浸、反応養生、修復復元、撥水剤含浸、組み上げ		
	要	請負者	(株)アクト	

事業名	木造阿弥陀如来坐像燻蒸（西光寺 伊賀町）			S.45.2.25指定
総事業費	304千円	事業年度	新規事業 平成9年	
平成9年度	事業費	304千円	県負担額	1/2 150千円
	概要	天幕被覆燻蒸による殺虫殺菌		
	要	請負者	(株)中部資材	

(3) 県指定文化財保存施設整備

事業名	木造薬師如来立像収蔵庫建設（東明寺 白山町）			S31.12.5 指定
総事業費	14,000千円	事業年度	継続事業 平成8～9年	
平成9年度	事業費	6,000千円	県負担額	1/2 3,000千円
	概要	延床23.04㎡ 鉄筋コンクリート造		
	要	設計・監理	山本一級建築士事務所	工事請負 株式会社上野工務店

(4) 指定文化財記録作成

事業名	ゲーター祭記録作成（鳥羽市）			S52.3.28指定
総事業費	6,000千円	事業年度	継続事業 平成8年～9年	
平成9年度	事業費	3,000千円	県負担額	1/2 1,500千円
	概要	ビデオ作成・報告書作成		
		請負者	UMI	
作成委員	櫻井治男（皇學館大學大学教授） 岡田照子（三重県文化財保護審議会委員・岐阜女子大学教授） 植木行宣（立命館大学講師） 岩田貞雄（鳥羽市文化財調査委員） 前田久光（八代神社官司） 藤原喜代造（神島漁業協同組合長） 野村史隆（鳥羽市文化財調査委員）			

事業名	大入道山車記録作成（四日市市）			S51.3.31指定
総事業費	6,000千円	事業年度	新規事業 平成9年～10年	
平成9年度	事業費	2,000千円	県負担額	1/2 1,000千円
	概要	ビデオ作成・報告書作成		
		請負者	株式会社ミリオンプロ	
編集委員	櫻井治男（皇學館大學大学教授） 岡田照子（三重県文化財保護審議会委員・岐阜女子大学教授） 植木行宣（立命館大学講師） 花井 昇（中納屋町大入道保存会長）			

事業名	上野天神祭記録作成（上野市）			S31.5.2指定
総事業費	6,000千円	事業年度	継続事業 平成9年～10年	
平成9年度	事業費	4,000千円	県負担額	1/2 2,000千円
	概要	ビデオ作成・報告書作成		
		請負者	株式会社NHK中部ブレイズ	
指導委員	櫻井治男（皇學館大學大学教授） 岡田照子（三重県文化財保護審議会委員・岐阜女子大学教授） 植木行宣（立命館大学講師）			

事業名	春日神社の石取祭記録作成（桑名市）			S56.3.30指定
総事業費	4,748千円	事業年度	継続事業 平成7年～9年	
平成9年度	事業費	748千円	県負担額	1/2 374千円
	概要	ビデオ作成・報告書作成		
		請負者		
指導委員	櫻井治男（皇學館大學大学教授） 岡田照子（三重県文化財保護審議会委員・岐阜女子大学教授） 植木行宣（立命館大学講師）			
作成委員	不破正人（春日神社官司） 藤井重信（春日神社社頭） 水谷新左衛門（桑名市文化財保護審議会委員） 小川雅生（石取祭車研究会会長）			

3 民間による助成事業

民間団体による文化財保護助成事業について、市町村教育委員会の推薦を受けた文化財を推薦し、次の団体が助成を受けた。

(1) 地域文化活動助成（沖永文化振興財団）

- ・一ノ瀬獅子神楽協出保存会（度会町） 神楽神役装束購入 150千円

(2) 地域の伝統文化助成 (安田生命クオリティオブライフ文化財団)

- ・ 深野の和紙保存会 (飯南町) 压榨機の購入 400千円
- ・ なすび団扇継保存会 (津市) 研究教材用ビデオ制作 道具調達整備 300千円
- ・ 長太鯨船保存会 (鈴鹿市) 道具整備 後継者育成 700千円

(3) (財) 文化財保護振興財団

- ・ 慈智院本堂修理 (慈智院 津市) 1,000千円

(4) 文化財維持・修復事業助成 (財) 住友財団

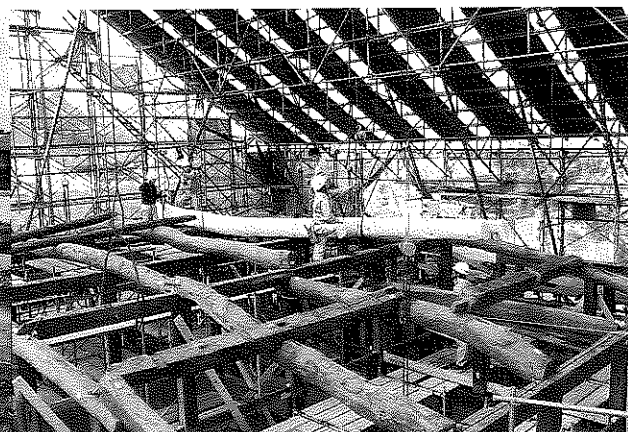
- ・ 絹本着色阿弥陀二十五菩薩来迎図 (深正寺 津市) 2,970千円

(5) 観光資源保護調査 (財) 日本ナショナルトラスト

- ・ 旧伊勢街道沿市場庄の町並 (三雲町) 2,100千円



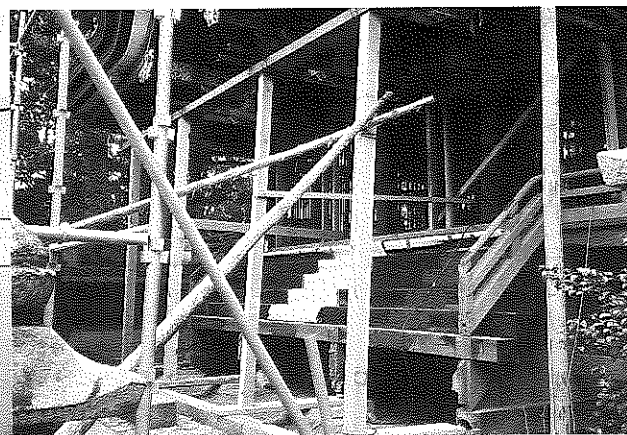
城之越遺跡整備



慈智院本堂解体修理



猪田神社本殿解体修理



愛宕神社本殿修理



収蔵庫建設 (東明寺)



六地藏石幢修理

Ⅳ 文化財管理・普及

1 登録審査

(1) 銃砲刀剣類登録審査会

・目的

銃砲刀剣類所持等取締法の定めるところにより、美術品もしくは骨董品として価値のある火縄式銃砲等の古式銃砲又は美術品として価値のある刀剣類を審査のうえ登録する。

・開催期日

4/22 県津庁舎会議室 5/20 県熊野庁舎会議室 6/24 県四日市庁舎会議室
7/22 県伊勢庁舎会議室 9/16 県上野庁舎会議室 11/18 県松阪庁舎会議室
2/17 県津庁舎会議室

・新規登録 刀剣 312件 銃砲 38件 登録件数累計 48,382件

・登録証再交付 刀剣 31件 銃砲 1件

・製作承認 刀剣 5件

・登録審査委員

荒木 知彦（日本美術刀剣保存協会三重支部長）
阿部 務（日本美術刀剣保存協会三重支部）
織田 寛（日本美術刀剣保存協会三重支部）
福井 款彦（熱田神宮文化研究員）

(2) 三重県天然記念物紀州犬審査会

・目的

天然記念物紀州犬の保存を図り、その繁殖を助長するため、審査会を経て、保存の必要を認めた紀州犬を優良紀州犬として、県教育委員会に備える紀州犬台帳に登録する。

・日時 平成9年5月18日（日） 9:00～

・場所 豊川浦田線街路広場（伊勢市営駐車場）

・審査員

中野 利久（日本犬保存会三重支部長）
秦 正武（日本犬保存会三重支部）
久保 隆（日本犬保存会審査員）

・登録日本犬 20頭

登録日	番号	犬名	性	所有者	住所
H9.9.1	600	神路乃峰山	雄	櫛川正恒	伊勢市宇治浦田3-47-23
H9.9.1	601	越中の黒部	雄	北川昌孝	桑名市藤が丘二丁目205
H9.9.1	602	大	雄	富山恭至	多気郡大台町佐原1069-9
H9.9.1	603	大台の力	雄	伊藤 孝	伊勢市旭町288
H9.9.1	604	菊一	雄	伊藤 孝	伊勢市旭町288
H9.9.1	605	雅の吟峰	雄	川北重治	三重郡菰野町大字菰野1018-12
H9.9.1	606	紀ノ秀	雄	荻田健二	津市一身田豊野1406-132
H9.9.1	607	伊勢路	雄	南家 晃	度会郡二見町大字江249
H9.9.1	608	飛龍	雄	杉本幸正	一志郡一志町大字小山854-118
H9.9.1	609	秀鉄	雄	伊藤 孝	伊勢市旭町288
H9.9.1	610	貴峰	雄	江藤 勝	亀山市栄町1488-80
H9.9.1	611	神鬼丸	雄	岸川徳成	伊勢市通町692-2
H9.9.1	612	勝城	雄	新井宏治	鈴鹿市住吉1-15-8
H9.9.1	613	神路の豊	雄	小市金夫	一志郡白山町日本木2471
H9.9.1	614	鈴峰姫	雌	古市健治	鈴鹿市伊船町921-1

登録日	番号	犬名	性	所有者	住所
H9.9.1	615	彩穂	雌	池山 宏	伊勢市上地町1500-3
H9.9.1	616	熊野鈴姫	雌	伊藤 孝	伊勢市旭町288
H9.9.1	617	凧音	雌	青田 真文	松阪市中央町380-5
H9.9.1	618	貴雪	雌	高橋 慎二	津市上浜町六丁目4-16
H9.9.1	619	鈴管姫	雌	上田 清義	一志郡一志町大仰152-1

(3) 三重県天然記念物日本鶏審査会

・目的

天然記念物日本鶏の保存を図り、その繁殖を助長するため、審査会を経て、保存の必要を認めた日本鶏を優良日本鶏として、県教育委員会に備える日本鶏台帳に登録する。

・日時 平成9年5月25日(日) 9:00～

・場所 多気郡明和町大字竹川 斎宮歴史博物館駐車場

・審査員

大川 一彦(天然記念物三重県日本鶏保存会事務局長)

河村 逸彦(全国日本鶏保存会参与)

桜木 博(菰野町天然記念物日本鶏保存会会長)

富田 靖男(三重県立博物館長)

萬野 利亮(三重県日本鶏保存会審査員)

・登録日本鶏 10羽

登録日	番号	鶏種	内種	性	所有者	住所
H9.9.1	870	小国鶏	白藤種	雌	山下 悟	三重郡菰野町福村20
H9.9.1	871	小国鶏	白種	番	山下 悟	三重郡菰野町福村20
H9.9.1	872	地鶏	猩々種	番	安田 吾郎	度会郡小俣町西新村20
H9.9.1	873	河内奴鶏	五色種	雌	佐々木栄一郎	伊勢市辻久留1丁目6-15
H9.9.1	874	軍鶏	八木戸	雄	永作 克己	松阪市上川町1522-1
H9.9.1	875	地鶏	猩々種	雌	西岡 由紀	多気郡大台町長ヶ437
H9.9.1	876	地鶏	猩々種	雌	西岡 由紀	三重郡菰野町福村20
H9.9.1	877	河内奴鶏	五色種	雌	西岡 由紀	三重郡菰野町福村20
H9.9.1	878	河内奴鶏	五色種	雌	西岡 由紀	三重郡菰野町福村20
H9.9.1	879	河内奴鶏	五色種	雌	西岡 由紀	三重郡菰野町福村20

2 文化財管理

(1) 指定文化財説明板設置

文化財名	木造聖徳太子立像・孝女登勢墓	事業者	安濃町
事業費	606,375円(県費1/2 303,000円)	請負者	富士プランニング株式会社

文化財名	野登山のブナ林	事業者	亀山市
事業費	326,025円(県費1/2 162,000円)	請負者	堀田建設株式会社

(2) 文化財パトロール

・事業の概要

県下における指定文化財及び埋蔵文化財包蔵地の管理、保存状況を把握し、適切な処置を講じて文化財保護に万全を期するために三重県文化財調査員を任命して巡視活動を行っている。巡視活動は、原則として月1回、巡視報告は教育事務所において毎月まとめ、文化芸術課へ報告されるとともに、写が該当市町村教育委員会に送付され、迅速な行政対応を行っている。

・巡視報告

各調査員による巡視活動の結果は次掲A表のとおりであり、その中で特に指摘のあったものをB表に示した。
 なお、種別については、「建：建造物」「美：美術工芸品、書跡、典籍、古文書、歴史資料、考古資料」「有：有形民俗文化財」「史：史跡、名勝」「天：天然記念物」「埋：埋蔵文化財」と略記した。

A：パトロール実施状況一覧

		市町村名	建	美	有	史	天	埋	計			市町村名	建	美	有	史	天	埋	計		
北	勢	桑名市	4					31	35	南	勢	伊勢市	2				2	3	7		
		長島町										玉城町									
		多度町					3		3			二見町					1	17	18		
		北勢町						18	18			小俣町						15	15		
		員弁町						6	6			大宮町					1	16	17		
		大安町						12	12			南勢町					4	12	16		
		東員町						8	8			南島町		1			5	7	13		
		藤原町					3	20	23			紀勢町						10	10		
		四日市市		1			17		18			度会町		1			1	4	6		
		菰野町					3	22	25			御薮村									
中	勢	龜山市					2	14	16	摩	上	大内山村									
		鈴鹿市					29	29	58			志摩市	3				7	9	19		
		関町	3				1	2	6			浜島町					2	2	4		
		津市	11	4					15			大王町						4	4		
		河芸町						8	8			志摩町									
		芸濃町		4			2	17	23			阿児町	4				1	1	6		
		美里村				4	2	17	23			磯部町						7	7		
		安濃町						20	20			上野市	1	4		4	13	61	83		
		久居市				1	1	35	37			名張市		1			15	28	44		
		香良洲町						4	4			伊賀町					7	29	36		
勢	尾	一志町	1				1	11	13	野	尾	阿山町						21	21		
		嬉野町						35	35			大山田村						22	22		
		白山町	3	4				30	37			青山町					9	15	24		
		美杉村		4			3	20	27			島ヶ原村						7	7		
		三雲町		2				12	14			尾鷲市		7	5	3	8	14	37		
		松阪市	8				2	39	49			紀伊長島町					3	6	9		
		飯南町						2	2			海山町				2	1	14	17		
		飯高町					2	2	4			熊野市	1		3	6	2	6	18		
		多気町					2	6	8			御浜町				1	4	4	9		
		阪	野	明和町		3		1	1			15	20	紀宝町			1		2	2	5
大台町								18	18	紀和町	1			1	2	1	5				
勢和村								13	13	鶴殿村				1		2	3				
宮川村							1	20	21	合計	42	36	9	24	165	825	1,101				

B：巡視報告で指摘があったもの

		市町村名	種	巡視箇所	巡視日	内容
北	勢	桑名市	建	推敲亭	9. 6.14	屋根に水草類の繁茂
			建	旧室戸家住宅	9. 6.15	外壁ペンキ剥離
			建	銅鳥居	9. 6.15	笠木部分の装飾の腐食
			建	御成書院	9. 6.14	雨漏り
			埋	山王貝塚	10. 2. 3	擁壁改修工事
			埋	平群沢遺物散布地	10. 1.25	志知溜池を改修
			埋	星川城跡	10. 1.24	土取り進行
			埋	蛸塚貝塚	10. 2. 3	自然崩落

市町村名	種	巡視箇所	巡視日	内容	
北	桑名市	埋	宇賀遺跡	10. 1.27	マンション建設
		埋	山ノ城城跡	10. 2.12	土留工事進行
	北勢町	埋	田辺城跡	10. 2.28	計画開発有り
	東員町	埋	小金塚遺跡	9.11.16	小規模開発
		埋	東森遺跡	9.11.16	個人住宅新築
	藤原町	天	坂本のシナノキ	10. 1. 2	強風により倒れる
	四日市市	彫	安性寺十一面観音菩薩立像	9.11.10	虫損
		天	御池沼沢植物群落	9. 5.18	帰化植物の侵入
		天	東阿倉川イヌナシ自生地	9. 5.24	幹と枝の腐食や枯損
		天	御池沼沢植物群落	9.10.10	帰化植物の侵入
	菰野町	天	鎌ヶ岳ブナ原生林	9.10.24	ブナの枯死有り
		埋	北谷・南谷遺跡	9. 6. 1	近くで土砂採掘
		史	千種城跡	9.12.28	重機により空濠損壊
		埋	黒石原古墳群	10. 1. 4	駐車場造成
龜山市	天	野登山のブナ林	9. 6.15	説明板不良	
勢	鈴鹿市	天	アイナシ	9. 4.12	花や若葉に虫害
		天	西の城戸のヒイラギ	9.10. 5	小枝の先に被害有り
		天	長太の大クス	9.10. 5	太い枝の枯損
		天	石薬師の蒲桜	9. 4.12	太い幹の枯損葉に虫害
		天	川俣神社のスタジイ	9. 7.27	幹の腐食、枝の枯損
		天	長太の大クス	9. 5.25	太い枝の枯損多し
		天	金生水沼沢植物群落	9. 5.25	帰化植物の侵入・乾燥化
		天	西の城戸のヒイラギ	9. 7.27	新芽に虫害有り
		天	石大神	9.10.26	標柱、説明板なし
		埋	天王遺跡	9. 9.10	宅地化が進む
関町	天	鈴鹿山の鏡岩	9.10. 4	説明板の支柱不良	
中	津市	建	専修寺御影堂	10. 1.31	全体の修理の必要有り
		建	四天王寺山門	9. 8. 7	全体に風化あり傾斜あり
		建	専修寺唐門	10. 1.31	屋根葺き替え必要有り
		建	専修寺御廟拝堂及唐門	10. 1.31	屋根葺き替え必要有り
		建	町屋	10. 1. 7	木部全体に傾斜有り
	河芸町	埋	七ヶ谷窯跡	9. 7.24	草が茂る
		埋	小林窯跡	9. 7.24	草が茂る
		埋	上野城跡	9. 7.24	カラスケースの蓋がない
	安濃町	彫	附紙本淡彩聖観音立像	9.11. 2	破損脆弱化
		天	長徳寺の竜王ザクラ	9. 9.14	葉に害虫
		埋	野呂氏館	9. 7.30	側道崩壊
		埋	大名塚古墳群	9.12.24	石室入り口の柵倒壊
	美里村	天	柳谷の貝石山	9. 9. 7	露頭箇所に資財有り
		埋	家所城跡	10. 1. 4	看板破損
勢	久居市	天	榊原の貝石山	10. 2.28	崩落の恐れ有り
		埋	入田古墳	9. 7.13	雑草・笹繁茂
		埋	木造城址土塁	9. 9.14	くずれ少し有り
		埋	木造城址碑	9. 9.14	雑草笹竹繁茂
		埋	入田古墳	9.11. 9	雑草笹繁茂
		埋	延命寺の名棺	9.11.16	説明板に傷み有り
白山町	建	白山比咩神社本殿	9.12.20	解体修理が必要	
	埋	岩井戸遺跡	10. 3. 1	付近で県道拡幅	
	埋	同古墳群	10. 3. 1	付近で県道拡幅	

	市町村名	種	巡 視 箇 所	巡 視 日	内 容
中 勢	白 山 町	埋	川口北方遺跡	10. 1.24	近くで町道工事
	美 杉 村	工	石造水舟	9. 9.10	コケ等が見られる
		彫	種子碑	9. 9.10	顕彰板倒れる
	三 雲 町	埋	小舟江遺跡群	9. 6.22	造成中遺物散布
松 阪 市	松 阪 市	建	松阪市立歴史民俗資料館	9. 8.15	2階に雨漏りのシミ有り
		建	竜泉寺山門	9. 7.19	軒先垂下
		建	本居宣長旧宅(鈴屋)	9. 8.15	一部に柱の傾斜
		建	朝田寺本堂	9. 8.23	木部全般風化大
		建	朝田寺山門	9. 8.23	木部全般風化大
		天	大石不動院のムカデラン群	9. 9.28	雑草が増えている
		埋	佐久米町内	10. 3. 2	砂利採取地で土器散布
		埋	田原町内	10. 1.23	宅地造成地で土器採取
		埋	石川遺跡	9.10.17	住宅建設
		埋	上村遺跡	9. 9. 1	駐車場造成
	飯 高 町	天	蓮のムシトリスミレ群落	9. 5.21	盗掘あり
	多 気 町	天	西村広休宅のフウ樹	10. 1.11	説明板が小さい
		天	栃ヶ池湿地植物群落	9. 8.10	クチナシ群落弱体化
		埋	西山城跡	9.10.10	崩落のおそれ有り
	大 台 町	埋	中谷遺跡	9. 5. 5	削土
		埋	下楠遺跡	9. 5. 5	置土区域が拡張
	勢 和 村	埋	上広B遺跡	9. 6. 1	重機により掘削
		埋	緑俵旧坑	9. 6. 1	削平地に事務所建設
		埋	井尻遺跡	9. 6. 1	民家建設中
埋		浜井場遺跡	9. 6. 1	民家新築	
埋		池ノ谷遺跡	9. 8.25	道路工事計画有り	
宮 川 村	埋	下モ切遺跡	10. 2.11	整地工事	
	埋	木馬瀬遺跡東地点	10. 2.11	県道拡幅	
南 勢 市	伊 勢 市	建	寂照寺経蔵	9.11. 3	建物全体が少し傾斜
	二 見 町	天	松下社の大クス	9.11. 9	中心部空洞化
		埋	荘遺跡	9. 7.27	個人住宅造成
		埋	荘北遺跡	9. 7.27	個人住宅造成
	小 俣 町	埋	掛橋遺跡	9. 8.23	宅地化進行
		埋	六軒屋遺跡	9. 8.23	個人住宅造成
	大 宮 町	建	不動院・薬師堂跡	9.10.12	駐車場造成
		天	七保のオハツキイチョウ	9.11.23	大枝の切断有り
		埋	石ヶ原遺跡	9.11.26	埋め立て工事
		埋	奥里出遺跡	9.11.24	宅地開発
埋		経塚	9.11.26	近くで土取り	
埋		野手遺跡	9.11.26	埋め立ての恐れ有り	
南 勢 町	天	鬼ヶ城暖地性シダ群落	9. 8. 7	ナンカクラン絶滅?	
	天	細谷暖地性シダ群落	9. 8. 7	リョウビンタイ等絶滅?	
	天	獅子島の樹叢	9. 8. 5	ハマジンチョウ復活	
	埋	松ハナ製塩跡	9.10. 5	雑木が繁茂	
南 島 町	天	道方の浮島	9.11.30	汚水流入	
	天	野見坂の地層褶曲	9.10.26	工事による景観に問題有	
紀 勢 町	埋	丸山遺跡	9. 8.31	個人住宅の増改築	
鳥 羽 市	建	庫蔵寺本堂	9.10.20	鐘樓の修理必要	
	天	庫蔵寺のコツブガヤ	9. 8.29	ニホンリスの食害有り	
	天	桶路ヶ脇のヤマトタチバナ	9.10. 7	雑木ねざさ等の刈取り必要	

	市町村名	種	巡視箇所	巡視日	内容
南勢志摩	鳥羽市	埋	茅原遺跡	9.12.25	道路建設の予定有り
		埋	だんだらぼし遺跡	9.12.25	道路建設
		埋	長福寺跡	10. 1.7	ゲートボール場
上	上野市	建	射手神社十三重塔	9. 9.21	地盤沈下
		考	石造板碑	9. 9.21	銘文風化大
		天	アヤマスズ自生地	9.11.22	説明板未設置
		天	高倉神社のシブナシガヤ	9.11.22	説明板未設置・樹皮の被害
	名張市	天	長瀬のヒダリマキガヤ	10. 1. 6	標柱・説明板未設置
		埋	下北出遺跡	9.11. 3	常夜灯解体
		埋	貝増館	10. 1.17	隣接地が宅地化
		埋	森岡氏砦址	10. 1.17	隣接地が宅地化
	伊賀町	埋	北谷西城跡	9. 9.28	山道を整備
		埋	富井氏館跡	9. 9.28	既に消滅
		埋	新堂古墳	10. 2.11	プレハブ小・とゴミ穴
		埋	チョ塚	10. 2.11	畑の耕作で削平
		埋	宮ノ前1号・2号古墳	10. 2.11	南側削平
		埋	聖徳井戸址	10. 2.11	泥堆積
		埋	すくも塚古墳	9. 9.28	台風等による倒木
埋		東沖遺跡	10. 2.11	隣接地に工場	
埋		杉本氏館跡	9. 9.28	既に消滅	
埋		増田氏館跡	9. 9.28	既に消滅	
野	阿山町	埋	石造宝塔	9. 6.29	風化
		埋	城氏城跡	9. 6.29	崖部分に崩れ有り
		埋	東里中城跡	10. 2.15	北側法面道路工事
		埋	(新) 焼尾城跡	10. 2.15	新発見。半壊状態
		埋	川合東山2号古墳	10. 2.15	裾部分削平
		埋	川合東山1号古墳	10. 2.15	標示柱倒壊
		埋	(新) 野中城跡	10. 1.25	新発見部分的に土取り
青山町	天	奥山愛宕神社のブナ原生林	10. 1.17	標柱・説明板未設置	
	埋	本田氏堡	10. 3.14	現状変更山林通路用	
尾	尾鷲市	書	紙本墨書尾鷲組大庄屋文書	9.12.11	薫蒸
		書	須賀利浦方文書	9.12.11	薫蒸
鷲	紀伊長島町	天	フウラン群生地	9. 7.15	花のつき悪し
		天	豊浦神社樹叢	9. 6.14	ニホンタチバナ衰退気味
	海山町	史	熊野古道馬越峠道	10. 2.15	林道工事計画有り
埋		白浦遺跡	10. 1.27	集会所建築工事	
埋		後山城址	10. 2.15	道路工事計画有り	
熊	熊野市	史	二木島の一里塚	10. 2. 8	整備の必要有り
		民	キリシタン燈籠	10. 2. 8	整備の必要有り
		名	熊野の鬼ヶ城	10. 2.11	看板に痛み有り
		名	熊野の鬼ヶ城	10. 2.11	周遊コースの橋を設置
		名	楯ヶ崎	9.11.16	黒松枯死
		名	熊野の鬼ヶ城付獅子巖	10. 2.28	亀裂有り
野	紀宝町	天	神内神社樹叢	9.11. 8	シダ類の生育悪い
	紀和町	天	瀨八丁	9. 7.20	川底が掘り下げられる
	鷯殿村	埋	中野遺跡	9. 9.23	宅地化が進む
		埋	里中遺跡	9. 9.23	宅地化が進む

(三重県文化財調査員)

北勢教育事務所管内

山崎恒哉(桑名北高校)
松本 覚(藤原中学校)
鎌田雅生(三重平中学校)
吉田利弘(白子小学校)
岩脇 彰(白川小学校)
川添 護(杉の子養護学校)
桐生定巳(山手中学校)
嶋村明彦(関町教育委員会)
赤川一博(四日市市文化振興財団)

中勢教育事務所管内

服部久士(津東高校)
江尻 健(成美小学校)
三浦儀直(天白小学校)
紀平みどり(一身田小学校)
下村純也(嬉野中学校)
加藤修治(地藏院修理事務所)
園田純子(津市教育委員会)

松阪教育事務所管内

榎本義讓(朝田寺)
斎藤 実(射和小学校)
増田安生(明和中学校)
奥 義次(度会高校)
三井博之(自営)
加藤修治(地藏院修理事務所)
滝川和也(三重県史編纂室)

南勢志摩教育事務所管内

大西素行(答志中学校)
北畠充生(玉城中学校)
中世古一芳(小川郷小学校)
越賀弘幸(五ヶ所中学校)
村上喜雄(弘道小学校)
角谷泰弘(北浜中学校)
橋本 清(伊勢高校)
岡 與一(自営)
松月久和(伊勢工業高校)
滝川和也(三重県史編纂室)

上野教育事務所管内

市田進一(会社員)
山岡 裕(東小学校)
寺岡光三(会社員)
森前 稔(名張中学校)
久保勝正(上野商業高校)
谷戸 実(赤目小学校)
松月茂明(日本サンショウウオセンター)
杉澤 学(美旗小学校)
中内康雄(崇廣堂修理事務所)
赤川一博(四日市市文化振興財団)

尾鷲教育事務所管内

東 成志(赤羽中学校)
山本和彦(長島高校)
田崎通雅(尾鷲中央公民館)

熊野教育事務所管内

福村直人(明和小学校)
花尻 薫(自営)
岩本直樹(紀和町教育委員会)

(3) 文化財保護連絡会議

・目 的

県下における指定文化財及び埋蔵文化財の保護行政をより一層充実させるため、文化財調査員及び行政担当者により打ち合わせ並びに協議を行う。

・日時・場所

教育事務所	日 時	場 所
北 勢	5月12日(月)午後3:00~4:30	四日市庁舎第53会議室
中 勢	5月13日(火)午後3:00~4:30	津庁舎第63会議室
松 阪	5月23日(金)午後3:00~4:30	齋宮歴史博物館研修室
南勢志摩	6月6日(金)午後3:00~4:30	伊勢庁舎第3会議室
上 野	5月15日(木)午後3:00~4:30	上野庁舎第8会議室
尾鷲・熊野	5月19日(月)午後3:00~4:30	熊野庁舎第3会議室

・内 容

文化財保護事業の概要
指定文化財保護の概要
開発にかかる埋蔵文化財の保護について
文化財パトロールについて

・出席者

三重県文化財調査員
市町村教育委員会文化財保護行政担当者
各教育事務所文化財保護担当者

(4) 大規模開発と文化財保護

・大規模土地取引事前協議（水資源・土地対策室）

大規模開発に先立ち、法令に基づく適切な処置を行うために土地利用対策委員会が開催されている。

No	所在地	開発の種類	協議日	関連文化財	指示事項等	経過
1	鈴鹿市国府町	病院建設	H 9. 8.30	保子里遺跡	保護措置書提出	
2	南牟婁郡御浜町	工業団地	H 9. 6.17		保護措置書提出	
3	久居市野村町、桜が丘町	住宅団地	H 9. 9.24	野村高知 1～4号墳	保護措置書提出	
4	松阪市小黒田町、田村町	商業施設	H10. 1.27		保護措置書提出	

・開発行為に伴う設計協議（建築開発課）

No	所在地	開発の種類	面積 (㎡)	文芸通知	対応	関連文化財
1	四日市市中野町字松曾	工場用地	16,511.42	H 9. 8.27	保護措置書	無
2	鈴鹿市北玉垣町字細田	店舗	42,625.29	H 9. 5.28	保護措置書	無
3	四日市市波木町、 小林町、山田町	住宅団地	952,000.00	H 9. 6. 4	保護措置書	
4	名張市新田 上野市神戸	住宅団地	149,271.00	H 9. 6. 4	保護措置書	女良塚古墳 琵琶門塚古墳 矢羽塚古墳 カブト塚古墳
5	桑名市大字大仲新田	店舗	177,925.13	H 9. 6. 4	保護措置書	
6	上野市治田字北副沢	工場用地	161,124.49	H 9. 7.23	保護措置書	無
7	鳥羽市船津町、鳥羽町	ゴルフ場	1,459,377	H 9. 6.20	保護措置書	蛇池古墳
8	阿山郡阿山町大字西湯船	畜産加工施設	1,809	H 9. 6.27	保護措置書	無
9	南牟婁郡御浜町大字引作	肥料製造施設等	23,385.06	H 9. 5. 8	保護措置書	無
10	伊勢市大湊町字野川原	宅地造成	36,010.09	H 9. 8.18	保護措置書	無
11	四日市市西大鐘町ほか 員弁郡東員町大字中上 桑名市大字志知	スポーツ施設	245,638	H 9. 7.31	保護措置書	北山C遺跡
12	上野市小田町字泥畑	店舗	32,950	H 9. 8.18	保護措置書	遺物包蔵地
13	上野市四十九町字矢倉谷	店舗	17,211	H 9. 9.12	保護措置書	遺物散布地
14	度会郡御園村大字長屋	店舗敷地造成	30,842.37	H 9.10.23	保護措置書	山田遺跡
15	名張市下比奈知字山田	工業団地	33,383.00	H 9.10. 1	保護措置書	無
16	南牟婁郡御浜町大字阿田和	工業団地造成	29,579.66	H 9.10.14	保護措置書	無
17	安芸郡河芸町大字東千里 上野	店舗	22,438.85	H 9.10.29	保護措置書	無
18	伊勢市鹿海野字北岡	建売住宅	43,785.25	H 9.10.14	保護措置書	前山古墳
19	多気郡明和町大字八木戸	工業団地造成	119,307.00	H 9.10.17	保護措置書	無
20	亀山市椿世町字黒谷	住宅団地	304,276	H 9.10.22	保護措置書	無
21	鈴鹿市南玉垣町字玉垣	店舗	37,344.26	H 9.10.22	保護措置書	無
22	鈴鹿市伊船町字鈴木田	工場用地	116,583	H 9.12.16	保護措置書	双児塚 3号墳
23	伊勢市朝熊町字西谷	ゴルフ場	1,522,259	H10. 1.26	保護措置書	無
24	名張市滝之原字火原谷	工場建設	159,366	H10. 2. 2	保護措置書	無
25	松阪市大字山室字塚本	原木市場施設等	410,423	H10. 2. 9	保護措置書	無
26	鈴鹿市八野町字天伯	工場敷地造成	23,284.78	H10. 2.16	保護措置書	無
27	鈴鹿市北玉垣町字西浦	店舗	42,233.52	H10. 2.16	保護措置書	無

(5) 国指定文化財現状変更

①国指定史跡及び名勝等

件名	所有管理者	申請者	申請日	許可日	完了日	変更理由
水池土器製作遺跡	明和町長	明和町教育委員会	H 9. 2.21			公園整備工事
新大仏寺木造如来座像石造基壇	新大仏寺	大阪府土木部長	H 9.10.22			複製製作
伊勢国分寺跡	鈴鹿市	鈴鹿市長	H 9.12.24			現道の付け替え
赤木城跡及び田平子峠刑場跡	紀和町	紀和町長	H 9. 5. 1	H 9. 5.14	H 9. 6.27	看板の設置
赤木城跡及び田平子峠刑場跡	紀和町	紀和町長	H 9. 6.27	H 9. 7. 8	H 9. 8. 6	立木の伐採
上野城跡	大蔵省及び上野市	上野市長	H 9. 4. 7	H 9. 4.17	H 9. 5. 7	既存道路の樹脂入天然色舗装
上野城跡	大蔵省及び上野市	上野市観光協会会長	H 9. 7.17	H 9. 8.27		発券ボックスの設置替え
上野城跡	大蔵省及び上野市	(財)伊賀文化協会会長	H 9. 7.30	H 9. 9.18		水道栓・投光器設置・旧天守礎石設置・シダレザクラ植樹
三多気のサクラ	美杉村	美杉村長	H 9.10.27	H 9.10.29		樹勢回復事業

②国史跡齋宮跡にかかる現状変更

申請内容	件数	備考
個人・民間企業等による申請	27件	国庫補助金による事前発掘調査3件
公共機関等による地域環境整備に伴う申請	15件	〃 2件
史跡環境整備及び維持管理等に伴う申請	5件	
計画的発掘調査のための申請	3件	国庫補助金による計画発掘調査3件
計	50件	

③国指定天然記念物

件名	所有・管理者	申請者	申請日	許可日	完了日	変更理由
熊野の鬼ヶ城 附 獅子巖	熊野市	七里御浜鯉のぼりの会	H 9. 3.20	H 9. 4.11	H 9. 6. 3	イベント横断幕の設置及びロープ横断
カモシカ		(財)自然環境研究センター	H 9. 3.24	H 9. 5.19	H 9.10.28	一時捕獲及び発信器装着
カモシカ		大台町教育委員会	H 9. 5.15			保護捕獲
カモシカ		(財)日本カモシカセンター	H 9. 5.30			保護
カモシカ		(財)日本カモシカセンター	H 9. 7.23			保護・死亡届
カモシカ		(財)自然環境研究センター	H 9.10.28	H 9.12.11		形態計測・電波発信機装着
オオサンショウウオ及びネコギギ		水資源公団 川上ダム建設所	H 9. 4.18	H 9. 6. 5		生息状況調査
オオサンショウウオ		松井正文	H 9. 4.30	H 9. 6. 5		生態調査
オオサンショウウオ		三重県知事	H 9. 7.14	H 9. 8. 6		生息状況調査
オオサンショウウオ		上野市長	H 9. 7.30			保護・放逐
ネコギギ		名越 誠	H 9. 4. 1	H 9. 5.16		学術調査
ネコギギ		三重県知事	H 9. 5.21	H 9. 6.25		生息状況調査
ネコギギ		東海農政局	H 9. 6. 4	H 9. 7.14	H 9.11.10	生息状況調査
ネコギギ		建設省中部地方建設局	H 9. 6. 2	H 9. 7. 1		生息状況調査
ネコギギ		三重県知事	H 9. 6. 3	H 9. 7.11		生息状況調査

④国指定文化財所在場所の変更

件名	所有者	変更場所	変更期間	変更理由
木造地藏菩薩坐像	萬壽寺	東京大学史料編纂所	H 9. 5.15~H10. 3.31	胎内物の複製（影写）
毛抜形太刀	神宮	東京国立博物館	H 9. 9.15~H 9.12.12	「日本のかたな－鉄のわざと武のこころ」展出品

(6) 県指定文化財現状変更

①県指定史跡及び名勝等

件名	所有管理者	申請者	申請日	許可日	完了日	変更理由
木造親鸞聖人座像	専修寺	専修寺	H 9.10.17	H 9.10.28		複製品作成
八鬼山の一里塚及び熊野街道八鬼山道	尾鷲市	森林組合おわせ組合長	H 9. 6.23	H 9. 7. 1	H 9. 7.11	土砂除去及び流出防止工事
春日神社拜殿	春日神社	春日神社	H 9. 4.14	H 9. 4.25	H 9. 4.28	拜殿内の照明設置
専修寺庭園	専修寺	専修寺	H 9. 6. 4	H 9. 6.18	H 9.12. 1	屋根葺き替え
松阪城	松阪市及び大蔵省	松阪市長	H 9. 6. 6	H 9. 6.18	H 9. 8.21	ベンチ設置工事 防護柵修復工事
松阪城	松阪市及び大蔵省	松阪市長	H 9. 6.20	H 9. 7. 1	H 9. 8.20	(仮称) 歴史民俗資料館 看板設置工事
松阪城	松阪市及び大蔵省	松阪市長	H 9. 8.21	H 9. 9.10		石垣修復工事
桑名城址	桑名市	桑名市長	H 9.10. 6	H 9.10.28		既設便所の改築
神宮祭主職舎(旧慶光院)	神宮	神宮	H 9. 4. 8	H 9. 4.15		老朽化による雨漏り及び構造補強
田丸城跡	玉城町	玉城町長	H 9. 4.23	H 9. 5. 1		石垣修復工事

② 県指定天然記念物

件名	所有管理者	申請者	申請日	許可日	完了日	変更理由
栃ヶ池湿地植物群落	野中区	伊勢農林水産事務所長	H 9. 5.26			池等整備事業
栃ヶ池湿地植物群落	野中区	多気町教育委員会	H 9. 5.12	H 9. 6. 2		カキツバタ株分け
多度のイヌナシ自生地	多度町	多度町教育委員会	H 9. 5.29	H 9. 6. 9	H 9. 7.29	生育を妨害する樹木の伐採
川島町のシデコブシ群落	桂山 正 鈴木甚之助 田中 市弥	芹沢俊介	H 9. 3.27	H 9. 4. 1		学術調査
佐波留島	尾鷲市	テレビ愛知	H 9. 7. 2	H 9. 7.16	H 9. 7.30	テレビ番組の撮影
花垣のヤエザクラ	花垣神社	天然記念物予野八重桜保存会	H 9. 6. 9	H 9. 6.27	H10. 1. 7	枯死株の撤去
花垣のヤエザクラ	花垣神社	天然記念物予野八重桜保存会	H 9.10.31	H 9.11.12	H 9.12. 6	排水改善

③県指定文化財所在場所の変更

件名	所有者	変更場所	変更期間	変更理由
大入道山車首部分及び道具類	中納屋町大入道保存会	四日市市立博物館	H 9. 4.10~H 9. 5.30	「郷愁の四日市祭」展出品
鯨船山車明神丸胴幕及び衣裳	鯨船山車明神丸保存会	四日市市立博物館	H 9. 4.10~H 9. 5.30	「郷愁の四日市祭」展出品
木造獅子頭	伊奈富神社	町田市立博物館	H 9. 4.18~H 9. 6.15	「獅子頭～西日本を中心に」展出品
紙本淡彩谷川士清肖像画像	津市	勢和村ふるさと交流館	H 9. 7.25~H 9. 8. 5	「江戸後期の文人三井丹丘と昆虫学者平野伊一」展出品

件名	所有者	変更場所	変更期間	変更理由
唐冠形兜	上野市	大阪城天守閣	H 9.10. 1~H 9.11	「特別展-豊臣家の名宝」展出品
水晶舍利塔	新大仏寺	四日市市立博物館	H 9.10.18~H 9.12.10	「重源上人~東大寺復興にささげた情熱と美~」展出品
陶製神酒徳利七対	小向神社	朝日町教育文化施設歴史博物館	H 9. 9.18	歴史博物館建設、保存環境整備
紺紙金銀泥阿惟越致速経	徳蓮寺	ふるさと多度文学館	H 9.10.25	保管場所変更
埴製枕 一基	岡山芳生	松阪市文化財センター	H 9.10.28~H 9.12. 1	「三重の埴輪」展出品
宇流富志禰神社能狂面	宇流富志禰神社館	名張市立図書	H 9.10. 9~H 9.10.16	「街道-旅の宿」展出品

④ 三重県指定文化財の撮影掲載許可等

件名	所有者	申請者	申請日	許可日	使用目的
三重県水産図解	三重県教委	三重テレビ放送(株)	H 9. 4. 9	H 9. 4.11	テレビ番組「豊かな暮らしと自然」~三重の海 三重の川~放映
三重県水産図解	三重県教委	放送映画製作所	H 9. 4.30	H 9. 5. 2	テレビ番組 真珠の小箱1996回「鶴倉半島に行く」放映
三重県水産図解	三重県教委	(株)新人物往来社	H 9.10.17	H 9.10.23	「別冊歴史読本 立体復原 暮らしと技術の日本史」写真掲載
三重県水産図解	三重県教委	大阪書籍	H 9.12. 9	H 9.12.15	「小学社会 6年 上」写真掲載

(7) 発掘調査届・通知等

文化財保護法の規定により埋蔵文化財包蔵地を発掘する場合には、通知・届出を行わなければならないことになっている。

平成9年に処理を行った当該通知・届出は以下のとおりで、調査を目的とした発掘の通知・届出については一覧表にした。

・平成9年1月~12月の発掘調査届・通知等の件数

条項	調査に伴う通知・届出		土木調査に伴う通知・届出	
	第57条	第98条の2	第57条の2	第57条の3
件数	7	77	141	62
合計	84		203	
	287			

・発掘調査通知・届出(57条-1)

No.	遺跡名	所在地	通知者	通知日付	原因
1	御墓山窯	上野市佐那具町字中坂	市遺跡調査会理事長	H 9. 3. 7	工場建設
2	内多馬場遺跡	安芸郡安濃町大字内多馬場2818-1	町遺跡調査会理事長	H 9. 5.19	無線基地
3	上寺遺跡ほか	上野市比自岐	市遺跡調査会理事長	H 9. 9. 5	農業関連
4	喜春遺跡ほか	上野市千歳市遺跡調査会理事長	市遺跡調査会理事長	H 9.10.13	農業関連
5	大西谷城跡	名張市西田原字大西谷838	市遺跡調査会理事長	H 9.10.27	道路建設
6	北長野遺跡	上野市上野庄字池之尻1542-3	市遺跡調査会理事長	H 9.12.22	その他建物
7	古屋敷遺跡	上野市小田町字鍵屋辻146	市遺跡調査会理事長	H 9.12.24	住宅

・発掘調査届出(98条-2)

No.	遺跡名	所在地	通知者	通知日付	原因	備考
1	宮ノ腰遺跡	一志郡三雲町大字上ノ庄2151	県教育長	H 9. 1.13	道路	
2	亀山城跡	亀山市東丸町	県教育長	H 9. 1. 8	道路	
3	深谷遺跡	名賀郡青山町羽根字深谷	町教育長	H 9. 1. 7	道路・ダム	
4	東村遺跡	員弁郡北勢町東村	県教育長	H 9. 1.28	道路	
5	下之宮遺跡	四日市市下之宮町	県教育長	H 9. 1.28	工業用水	
6	桑名城遺跡	桑名市吉之丸45、46	市教育長	H 9. 1.17	住宅	
7	岸岡山22号墳	鈴鹿市岸岡町字岩ヶ谷2574-3	市教育長	H 9. 2. 5	学術研究	
8	ツヅミ2号墳	安芸郡安濃町大字東観音寺ツヅミ202	町教育長	H 9. 2.27	土砂採取	
9	国分遺跡	鈴鹿市国分町1305	市教育長	H 9. 2.27	寺院改築	
10	(仮)蓮台寺 滝ノ口経塚	伊勢市勢田町字滝ノ口49-1	市教育長	H 9. 7.31	土砂採取	
11	茶臼山古墳群	四日市市大字泊村字盆ノ井738-19	市教育長	H 9. 4.11	宅地造成	
12	高茶屋大垣内遺跡	津市城山1-12-1	県教育長	H 9. 4.24	病院	
13	伊勢国分寺跡	鈴鹿市国分町字西谷132-3、132-4	市教育長	H 9. 4.14	遺跡整備	
14	天花寺城跡 小谷赤坂遺跡	一志郡嬉野町天花寺	県教育長	H 9. 5. 6	道路	
15	天花寺北瀬古遺跡	一志郡嬉野町天花寺字北瀬古	県教育長	H 9. 5. 6	道路	
16	窪田大垣内遺跡	津市大里窪田町	県教育長	H 9. 5. 7	道路	
17	中出向遺跡	名賀郡青山町羽根字中出向	県教育長	H 9. 5. 7	農業関連	
18	横地高畑遺跡	松阪市横地町字高畑	県教育長	H 9. 5. 7	農業関連	
19	上田遺跡	亀山市安知本町字上田	県教育長	H 9. 5. 7	農業関連	
20	上惣作遺跡	員弁郡北勢町阿下喜字上惣作	県教育長	H 9. 5. 9	道路	
21	堀町遺跡	松阪市朝田町字堀町	県教育長	H 9. 5. 9	道路	
22	中ノ川原遺跡	松阪市八重田町中ノ川原221	県教育長	H 9. 5. 9	河川	
23	下之川富田遺跡	一志郡美杉村下之川	県教育長	H 9. 5. 9	農業関連	
24	国分南遺跡 国分尼寺跡	鈴鹿市国分町南浦1393字谷上1454	市教育長	H 9. 5. 7	農業関連	
25	下野代遺跡	桑名郡多度町大字下野代字一丁物 900-1 900-2	町教育長	H 9. 5.20	道路拡幅	
26	鯉川西出B遺跡	度会郡度会町鯉川字西出	県教育長	H 9. 5.26	農業関連	
27	宮ノ前遺跡	津市長岡町字宮ノ前	市教育長	H 9. 9.22	道路	
28	多気遺跡群 (北島氏館跡)	一志郡美杉村上多気1148	村教育長	H 9. 5.16	学術研究	
29	式ノ坪遺跡	津市大里野田字式ノ坪	県教育長	H 9. 6. 3	道路	
30	山奥遺跡	四日市市大字羽津字山之奥	市教育長	H 9. 5.28	道路	
31	花代A遺跡 花代B遺跡	名賀郡青山町阿保羽根	町教育長	H 9. 4.22	ダム	
32	下モ切遺跡	多気郡宮川村大字大井字下モ切417-2	村教育長	H 9. 5. 6	宅地造成	
33	コドノA遺跡	多気郡明和町上村字コドノ	県教育長	H 9. 6. 4	道路	
34	岸岡山Ⅲ遺跡	鈴鹿市岸岡町字見当山2615ほか	市教育長	H 9. 6. 4	公園造成	
35	山越知南遺跡	鈴鹿市郡山町字西脇1200-1	市教育長	H 9. 6. 9	住宅	
36	畑田遺跡	鈴鹿市東庄内町北条字畑田	県教育長	H 9. 6.12	農業関連	
37	坊山古墳群 権現山古墳群	松阪市下村町字坊山字権現山	市教育長	H 9. 6.15	道路	
38	香良洲西山遺跡	一志郡香良洲町字西ノ宮他	県教育長	H 9. 6.23	河川	
39	天王平尾津平遺跡	桑名郡多度町小山尾津平1824-5	町教育長	H 9. 6.16	住宅	
40	天王遺跡	鈴鹿市岸岡町天王866-1	市教育長	H 9. 6.19	宅地造成	
41	天王平尾津平遺跡	桑名郡多度町小山尾津平	町教育長	H 9. 6.16	道路	

No	遺跡名	所在地	通知者	通知日付	原因	備考
42	下之宮遺跡	四日市市下之宮町	県教育長	H 9. 6.25	工業用水道	
43	道瀬遺跡	北牟婁郡紀伊長島町	県教育長	H 9. 7. 2	観光開発	
44	公事出遺跡	四日市市西村町	市教育長	H 9. 8.13	農業関連	
45	公事出古墳	四日市市西村町	市教育長	H 9. 8.13	農業関連	
46	下野代遺跡	桑名郡多度町大字下野代字城之下487	町教育長	H 9. 7.25	住宅	
47	天王平尾津平遺跡	桑名郡多度町小山尾津平1821-3	町教育長	H 9. 9. 2	住宅	
48	五反田遺跡	一志郡嬉野町中川字五反田	町教育長	H 9. 8.11	区画整理	
49	津城跡	津市中央7、8、9、10、11、13	市教育長	H 9. 9.25	その他建物	
50	黒田遺跡	一志郡嬉野町黒田	町教育長	H 9. 9. 1	区画整理	
51	花ノ木遺跡	多気郡多気町大字牧	県教育長	H 9. 9.10	農業関連	
52	縁通庵遺跡	多気郡勢和村片野	県教育長	H 9. 9.24	農業関連	
53	桑部城跡	桑名市大字桑部字城下389	市教育長	H 9. 6.27	住宅	
54	六地藏C遺跡 道筋遺跡	名賀郡青山町伊勢路	県教育長	H 9. 7.28	道路	
55	宮の越遺跡	一志郡三雲町上ノ庄	県教育長	H 9. 9.24	道路	
56	田村西瀬古遺跡	一志郡嬉野町田村	県教育長	H 9. 9.24	道路	
57	琵琶垣内遺跡	松阪市豊原町字琵琶垣内	県教育長	H 9. 9.24	農業関連	
58	上ノ庄北出遺跡	一志郡三雲町上ノ庄	県教育長	H 9. 9.24	道路	
59	伊勢国分寺跡	鈴鹿市国分町140-1、132-7	市教育長	H 9. 9.16	道路	
60	国分東遺跡	鈴鹿市国分町字東浦1118-4	市教育長	H 9. 9.30	住宅	
61	下野代遺跡	桑名郡多度町大字下野代字1-936-2	町教育長	H 9.10.15	住宅	
62	中川原遺跡	亀山市天神2-2946-1	市教育長	H 9.10.13	住宅	
63	伊勢国分寺跡	鈴鹿市国分町堂跡280、281-1、281-2	市教育長	H 9. 9.29	農業関連	
64	笹遺跡	一志郡一志町井生	県教育長	H 9.12.26	農業関連	
65	長者屋敷遺跡	鈴鹿市広瀬町字長塚1279-2	市教育長	H 9.10.21	学術研究	
66	前田町屋遺跡 大明神遺跡	一志郡三雲町星合	県教育長	H 9.11.25	道路	
67	小野江南浦遺跡	一志郡三雲町小野江	県教育長	H 9.11.25	道路	
68	中の坊遺跡	松阪市目田町	市教育長	H 9. 9.20	学校	
69	専修寺境内遺跡	津市一身田町2840	市教育長	H 9.10.17	遺跡整備	
70	薬師寺北裏遺跡	一志郡嬉野町一志	県教育長	H 9.10.31	道路	
71	磐城山遺跡 木田坂上遺跡	鈴鹿市木田町北條	市教育長	H 9.10. 9	道路	
72	久七屋敷遺跡	度会郡度会町五ヶ町156-1	県教育長	H 9.12. 2	農業関連	
73	長法寺遺跡	鈴鹿市長法寺町字コブケ、権現746	市教育長	H 9.10.31	老人福祉施設	
74	野村一里塚遺跡 下野垣内遺跡	亀山市野村町1丁目、2丁目地内	市教育長	H 9.11.11	道路	
75	西法花寺遺跡	名賀郡青山町阿保	町教育長	H 9.11.11	道路・ダム	
76	六反田遺跡	一志郡嬉野町中川	町教育長	H 9.10.30	区画整理	
77	田丸城跡	度会郡玉城町田丸字城郭	町教育長	H 9.11.11	遺跡整備	

(8) 埋蔵物の文化財認定

No	認定日	物件名	出土地	発見日	発見者	現保管場所
1	H 9. 1. 8	土師器、須恵器等 整理箱100箱	伊勢市有滝町字高御前 (高ノ御前遺跡)	H 9. 1. 6	三重県教育長	三重県埋文センター
2	H 9. 1. 8	土師器、山茶碗等 整理箱1箱	多気郡多気町相可字 出張(相可出張遺跡)	H 9. 1. 6	三重県教育長	三重県埋文センター
3	H 9. 1. 8	土師器、陶器等 整理箱25箱	松阪市櫛田町 (かん志ゆう遺跡)	H 9. 1. 6	三重県教育長	三重県埋文センター

No.	認定日	物 件 名	出 土 地	発見日	発見者	現保管場所
4	H 9. 1.13	土師器、陶器等 整理箱13箱	度会郡度会町長原 (野田遺跡)	H 9. 1.10	三重県教育長	三重県埋文 センター
5	H 9. 1.13	土師器、陶器等 整理箱20箱	度会郡度会町長原 (研山遺跡)	H 9. 1.10	三重県教育長	三重県埋文 センター
6	H 9. 1.13	古式土師器、木製農具 等整理箱25箱	一志郡三雲町上ノ庄 (宮ノ腰遺跡)	H 9. 1.10	三重県教育長	三重県埋文 センター
7	H 9. 1.13	陶器、土師器、磁器等 整理箱4箱	一志郡美杉村上多気 (松月院伝本願寺跡)	H 9. 1.10	三重県教育長	三重県埋文 センター
8	H 9. 1.13	須恵器、土師器、埴輪、 昭和瓦等 整理箱300箱	鈴鹿市石薬師町字寺 東(石薬師東古墳群 ・石薬師東遺跡)	H 9. 1.10	三重県教育長	三重県埋文 センター
9	H 9. 1.14	弥生土器、土師器、須恵 器、灰釉陶器、山茶碗、 土錘、製塩土器等 整理箱4箱	鈴鹿市岸岡町 (天王遺跡)	H 8.12.19	鈴鹿市遺跡調 査会	鈴鹿市 教育委員会
10	H 9. 1.14	平瓦、丸瓦、軒丸瓦、鬼 瓦、瓦片、土師器小皿、 甕、小師器片、須恵器杯 蓋、甕、高盤、須恵器片 輪羽口、鉄滓 整理箱38箱 土囊袋600袋	鈴鹿市広瀬町 (長者屋敷遺跡)	H 9. 1. 7	鈴鹿市教育長	鈴鹿市 教育委員会
11	H 9. 1.30	土師器、須恵器、耳環等 整理箱10箱	上野市摺見字鷲ヶ尾 (鷲ヶ尾古墳群) 旧称地蔵川古墳群	H 9. 1.28	三重県教育長	三重県埋文 センター
12	H 9. 1.30	土師器、須恵器、瓦器、 木製品等 整理箱18箱	阿山郡伊賀町川東 (水衛遺跡) 旧称伊賀高校遺跡	H 9. 1.28	三重県教育長	三重県埋文 センター
13	H 9. 1.30	土器、陶器、五輪塔等 整理箱7箱	一志郡嬉野町天花寺 (天花寺城跡・小谷 赤坂遺跡 第3次)	H 9. 1.28	三重県教育長	三重県埋文 センター
14	H 9. 1.31	縄文土器、弥生土器、土 師器、陶器等 整理箱13箱	多気郡勢和村波多瀬 (松葉遺跡)	H 9. 1.28	三重県教育長	三重県埋文 センター
15	H 9. 1.31	縄文土器、弥生土器、土 師器、陶器等 整理箱37箱	多気郡勢和村丹生 (若宮遺跡) 旧称垂清水遺跡	H 9. 1.28	三重県教育長	三重県埋文 センター
16	H 9. 1.31	須恵器、埴輪、焼夷弾等 整理箱70箱	津市上浜町 (ヲノ坪遺跡) (北山端遺跡)	H 9. 1.28	三重県教育長	三重県埋文 センター
17	H 9. 2. 3	土師器、須恵器、陶器等 整理箱70箱	松阪市櫛田町字奥ノ 垣内 (奥ノ垣内遺跡)	H 9. 1.29	三重県教育長	三重県埋文 センター
18	H 9. 2.10	磁器、陶器、土師器等 整理箱25箱	度会郡御菌村長屋 (里中遺跡)	H 9. 2. 5	三重県教育長	三重県埋文 センター
19	H 9. 2.26	陶器、土師器等 整理箱19箱	度会郡度会町火打石 (登り遺跡) 旧 下り遺跡	H 9. 2.21	三重県教育長	三重県埋文 センター

No.	認定日	物件名	出土地	発見日	発見者	現保管場所
20	H 9. 2.28	弥生土器、土師器 整理箱 4 箱	鈴鹿市小田町字羽舞場 (羽舞場遺跡)	H 9. 1.16	鈴鹿市教育長	鈴鹿市 教育委員会
21	H 9. 3. 3	弥生土器片 整理箱 1 箱	鈴鹿市平野町字尼の橋 (富士遺跡)	H 9. 2. 1	鈴鹿市遺跡調査会	鈴鹿市 教育委員会
22	H 9. 3. 3	山茶碗、木製品 整理箱 1 箱	四日市市大治田 (小方縄遺跡)	H 8.12.26	四日市市教育長	四日市市 教育委員会
23	H 9. 3. 3	土師器杯、須恵器杯、土師器鍋、山茶碗、土師器片、須恵器片 整理箱 1 箱	鈴鹿市西条 (狐穴遺跡)	H 9. 1.14	鈴鹿市教育長	鈴鹿市 教育委員会
24	H 9. 3. 6	土師器、須恵器、黒色土器等 整理箱 1 8 箱	名賀郡青山町羽根 (西山遺跡)	H 9. 3. 4	三重県教育長	三重県埋文センター
25	H 9. 3. 6	須恵器、円筒埴輪、土製模造品(鏡、勾玉) 整理箱 1 1 箱	名賀郡青山町羽根 (中出向遺跡)	H 9. 3. 4	三重県教育長	三重県埋文センター
26	H 9. 3. 6	土師器、瓦器等 整理箱 1 箱	名賀郡青山町羽根 (間所遺跡)	H 9. 3. 4	三重県教育長	三重県埋文センター
27	H 9. 3.11	土器(皿類) 整理箱 4 0 箱	一志郡美杉村上多気 (多気北畠氏遺跡六田須原)	H 2. 3.31	美杉村教育長	美杉村 教育委員会
28	H 9. 3.11	灰釉陶器碗、皿、段皿、土師器片、須恵器片、灰釉陶器片 整理箱 5 箱	鈴鹿市国分町 (国分遺跡)	H 9. 2.21	鈴鹿市教育長	鈴鹿市 教育委員会
29	H 9. 3.11	土器(皿類) 整理箱 3 箱	一志郡美杉村上多気 (多気北畠氏遺跡小田地区)	H 7.12.27	美杉村教育長	美杉村 教育委員会
30	H 9. 3.12	土器(皿類) 整理箱 9 箱	一志郡美杉村内全地域 (美杉村内遺跡分布調査)	H 8. 3.29	美杉村教育長	美杉村 教育委員会
31	H 9. 3.12	土器(皿類) 整理箱 4 5 箱	一志郡美杉村上多気 (多気北畠氏遺跡北畠氏館址)	H 8. 9.27	美杉村教育長	美杉村 教育委員会
32	H 9. 3.12	須恵器片、円筒埴輪片、形象埴輪片、銅銭(3枚) 陶器整理箱 8 箱	鈴鹿市岸岡町字岩ヶ谷 (岸岡山 2 2 号墳)	H 9. 2.26	鈴鹿市教育長	鈴鹿市 教育委員会
33	H 9. 3.21	弥生土器、土師器等 整理箱 3 0 4 箱	松阪市朝田町字堀町 (堀町遺跡)	H 9. 2.18	三重県教育長	三重県埋文センター
34	H 9. 3.25	弥生土器、土師器、須恵器、山茶碗、瓦、木製品 整理箱 3 0 箱	安芸郡安濃町大字浄土寺 (ジゾウ遺跡)	H 9. 2.17	安濃町遺跡調査会	安濃町 教育委員会
35	H 9. 3.25	縄文土器、土師器、陶器磁器、石製品 整理箱 3 箱	安芸郡安濃町大字草生 (東相野遺跡)	H 8.12. 9 ~ H 9. 2.17	安濃町遺跡調査会	安濃町 教育委員会

No.	認定日	物 件 名	出 土 地	発見日	発見者	現保管場所
36	H 9. 3.31	土師器、陶器、石器等 整理箱 5 箱	飯南郡飯南町粥見字 小林 (粥見小林遺跡)	H 9. 3.27	三重県教育長	三重県埋文 センター
37	H 9. 4.11	土偶、縄文土器、石器等 整理箱 2 1 3 箱	飯南郡飯南町粥見字 井尻 (粥見井尻遺跡)	H 9. 4. 9	三重県教育長	三重県埋文 センター
38	H 9. 4.11	土師器、須恵器等 整理箱 2 箱	鈴鹿市徳田町字高井 (高井遺跡)	H 9. 4. 9	三重県教育長	三重県埋文 センター
39	H 9. 4.11	土器、木器等 整理箱 1 5 箱	津市大里窪田町字花 村 (六大B遺跡)	H 9. 4. 9	三重県教育長	三重県埋文 センター
40	H 9. 4.11	土器、木器等 整理箱 2 6 箱	津市納所町字蔵田他長 (蔵田遺跡)	H 9. 4. 9	三重県教育長	三重県埋文 センター
41	H 9. 4.11	土器、石器、木器等 整理箱 3 6 7 箱	津市南河路字替田長 (替田遺跡)	H 9. 4. 9	三重県教育長	三重県埋文 センター
42	H 9. 4.11	土器、木器等 整理箱 2 4 0 箱	津市北河路町字位田長 他 (位田遺跡)	H 9. 4. 9	三重県教育長	三重県埋文 センター
43	H 9. 4.11	土器 整理箱 7 箱	津市野田字里前長 (里前遺跡)	H 9. 4. 9	三重県教育長	三重県埋文 センター
44	H 9. 4.11	土器 整理箱 1 箱	津市大野田字梁瀬長 (梁瀬遺跡)	H 9. 4. 9	三重県教育長	三重県埋文 センター
45	H 9. 4.11	土器 整理箱 2 箱	一志郡香良洲町寺家 (西山遺跡)	H 9. 4. 9	三重県教育長	三重県埋文 センター
46	H 9. 4.11	土師器、須恵器等 整理箱 1 2 0 箱	津市城山長 (高茶屋大垣内遺跡 旧称大垣内遺跡)	H 9. 4.10	三重県教育長	三重県埋文 センター
47	H 9. 4.11	須恵器、山茶碗、山皿、 灰釉陶器、緑釉陶器等 整理箱 1 8 箱	員弁郡北勢町字治田 外面 (権現坂遺跡)	H 9. 4.10	三重県教育長	三重県埋文 センター
48	H 9. 4.11	縄文土器、須恵器、石器 山茶碗、山皿、中近世陶 器等 整理箱 1 0 8 箱	員弁郡北勢町字喜字 覚正垣内 (覚正垣内遺跡)	H 9. 4.10	三重県教育長	三重県埋文 センター
49	H 9. 4.11	銀環、鉄鏃、須恵器、土 師器、山茶碗、山皿、灰 釉陶器、緑釉陶器等 整理箱 2 1 0 箱	員弁郡北勢町阿喜字 上惣作 (上惣作遺跡)	H 9. 4.10	三重県教育長	三重県埋文 センター
50	H 9. 4.11	縄文土器片、乳棒状石斧	員弁郡大安町片通字長 大久保 (大久保城跡遺跡)	H 9. 4.10	三重県教育長	三重県埋文 センター
51	H 9. 4.15	山茶碗、山皿、土師器皿 外 整理 4 箱	鈴鹿市国府町字中尾 (中尾遺跡)	H 9. 3.21	鈴鹿市教育長	鈴鹿市 教育委員会
52	H 9. 4.14	弥生土器、須恵器 整理箱 1 2 0 箱	四日市市大矢知大字 羽津字山ノ奥 (山奥遺跡)	H 9. 3.17	四日市市教育 長	四日市市 教育委員会

No.	認定日	物 件 名	出 土 地	発見日	発見者	現保管場所
53	H 9. 4.16	石器、土師器、陶器、古瓦、輸入銭、木札等 整理箱50箱	多気郡多気町相鹿瀬字内垣外 (内垣外遺跡) 旧称宇治垣内遺跡	H 9. 4.13	三重県教育長	三重県埋文センター
54	H 9. 5.26	土師器、山茶碗、陶器甕 整理箱1箱	津市高野尾町字南出 (石切山遺跡)	H 9. 3.31	津市教育長	津市埋文センター
55	H 9. 5.28	埴輪、須恵器、土師器、山茶碗、瓦 整理箱20箱	四日市市大字泊村字盆ノ井738-12外12筆 (茶臼山古墳群)	H 9. 5. 2	四日市市教育長	四日市市教育委員会
56	H 9. 5.28	弥生土器、須恵器、陶器鉄製品 整理箱4箱	安芸郡安濃町大字東観音寺ツツミ (ツツミ2号墳)	H 8. 4.30	安濃町教育長	安濃町教育委員会
57	H 9. 6.24	須恵器、土師器、灰釉陶器、山茶碗、炉壁等 整理箱7箱 土囊袋12袋	鈴鹿市国分町字谷上1454(国分南遺跡・国分尼寺跡)	H 9. 6. 2	鈴鹿市教育長	鈴鹿市教育委員会
58	H 9. 6.24	土師器、陶器、土符	上野市西條493 (林氏館跡)	H 9. 3.21	上野市教育長	上野市教育委員会
59	H 9. 6.24	瓦、土器、陶磁器、木製品 整理箱160箱	津市一身田町2840 (専修寺境内遺跡)	H 9. 5.30	津市教育長	津市教育委員会
60	H 9. 6.27	土師器、陶器等 整理箱1箱	多気郡明和町藁村425他 (角垣内遺跡)	H 9. 6.25	三重県教育長	三重県埋文センター
61	H 9. 6.27	土器、瓦等 整理箱6箱	津市大里窪田町字菅谷・平尾前 (窪田大垣内遺跡)	H 9. 6.25	三重県教育長	三重県埋文センター
62	H 9. 7. 7	ナイフ形石器、削器、剥片、弥生土器片、土師器片、須恵器片 整理箱2箱	鈴鹿市郡山町字西脇1200-1 (山越知南遺跡)	H 9. 6.11	鈴鹿市教育長	鈴鹿市教育委員会
63	H 9. 7.29	須恵器、蓋、土師器甕・高杯、山茶碗等 整理箱15箱	松阪市八重田町 (中ノ原遺跡)	H 9. 7.25	三重県教育長	三重県埋文センター
64	H 9. 8.19	石器、弥生土器、土師器須恵器、瓦質土器、陶器 整理箱64箱	上野市比土字東賀柳 (比土遺跡)	H 8.11.22	上野市遺跡調査会	上野市教育委員会
65	H 9. 8.19	弥生土器、須恵器、土師器、鉄製品、石製品、陶器 整理箱50箱	安芸郡安濃町大字妙法寺 (平田古墳群)	H 9. 7. 1	安濃町教育長	安濃町教育委員会
66	H 9. 8.19	土師器、須恵器、鉄製品石製品 整理5箱	安芸郡安濃町大字中川字中大谷 (中大谷古墳群)	H 9. 7. 1	安濃町教育長	安濃町教育委員会
67	H 9. 8.22	弥生土器甕・高杯、土師器高杯・甕・壺、器須恵器杯整理箱16箱	上野市服部町字小芝 (小芝遺跡)	H 7. 8. 4	上野市遺跡調査会	上野市教育委員会
68	H 9. 8.22	土師器杯片、黒色土器碗片、須恵器片、軒平瓦片 整理箱6箱	上野市西明寺字長者屋敷 (西明寺遺跡)	H 7. 3. 6	上野市遺跡調査会	上野市教育委員会

No.	認定日	物 件 名	出 土 地	発 見 日	発 見 者	現保管場所
69	H 9. 8.22	土師器、陶器、漆器、瓦 整理箱 3 1 箱	上野市丸之内 (上野城跡)	H 8. 5.31	上野市遺跡調 査会	上野市 教育委員会
70	H 9. 8.22	縄文土器、弥生土器甕・ 壺、土師器高杯・甕・壺 整理箱 3 2 箱	上野市服部町字小芝 (小芝遺跡)	H 4. 5.25	上野市遺跡調 査会	上野市 教育委員会
71	H 9. 8.27	土釜片、土師器(甲賀式 土器)、天目(瀬戸)茶 碗、磨り鉢	志摩郡磯部町山田 712-1 (小海遺跡)	S42.12. 5 ~ 12.14	岡 山 大 学 助 教 授 近 藤 義 郎	岡山大学文 学部考古学 資料館
72	H 9. 8.27	須恵器、土師器、青磁、 瓦、土錘、木製品 整理箱 3 9 箱	鈴鹿市岸岡町字天王 3132-24外 (天王遺跡)	H 9. 8.11	鈴鹿市教育長	鈴鹿市 教育委員会
73	H 9. 9.11	土師器、須恵器、灰釉陶 器、山茶碗、瓦、羽口等 整理箱 2 1 箱 土囊袋 5 5 袋	鈴鹿市国分町字谷上 (国分南遺跡・ 国分尼寺跡)	H 9. 8.16	鈴鹿市教育長	鈴鹿市 教育委員会
74	H 9. 9.17	土師器、山茶碗等 整理箱 4 箱	亀山市安知本町字上 田(安知本上田遺跡) 旧称上田遺跡	H 9. 9.11	三重県教育長	三重県埋文 センター
75	H 9. 9.17	弥生土器、須恵器、土師 器等 整理箱 7 0 箱	一志郡美杉村下之川 (下之川富田遺跡) 旧称富田遺跡	H 9. 9.11	三重県教育長	三重県埋文 センター
76	H 9. 9.17	土師器、山茶碗等 整理箱 4 箱	鈴鹿市東庄内町北条 字畑田(北条畑田遺 跡)旧称畑田遺跡	H 9. 9.11	三重県教育長	三重県埋文 センター
77	H 9. 9.17	土師器、陶器等 整理箱 3 7 箱	度会郡度会町鮫川 (鮫川西出B遺跡) 旧称里A遺跡	H 9. 9.11	三重県教育長	三重県埋文 センター
78	H 9. 9.29	土器、石器等 整理箱 1 2 箱	北牟婁郡紀伊長島町 道瀬字新田 (道瀬遺跡)第一次	H 9. 9.22	三重県教育長	三重県埋文 センター
79	H 9.10. 6	経筒、青白磁、方形鏡、 円形鏡、山茶碗、土師器 片、瓦 整理箱 2 0 箱	伊勢市勢田町字滝ノ 口 (蓮台寺滝ノ 口経塚群)	H 9. 9. 8	伊勢市教育長	伊勢市 教育委員会
80	H 9.10. 7	土師器、瓦器等 整理箱 4 箱	名賀郡青山町伊勢路 字道筋 (伊勢路道筋遺跡)	H 9.10. 1	三重県教育長	三重県埋文 センター
81	H 9.10. 7	土師器、瓦器等 整理箱 4 箱	名賀郡青山町伊勢路 字六地藏 (六地藏c遺跡)	H 9.10. 1	三重県教育長	三重県埋文 センター
82	H 9.11.10	土師器、須恵器、山茶碗 整理 3 箱	津市河辺町字門門地 内 (宮ノ前遺跡)	H 9.10.17	津市教育長	津市 教育委員会
83	H 9.11.10	弥生土器、須恵器、土玉 軽石、水晶外 整理箱 5 0 箱	鈴鹿市岸岡町字見当 山 (岸岡山遺跡)	H 9.10. 9	鈴鹿市教育長	鈴鹿市 教育委員会
84	H 9.11.10	土師器片、須恵器片、灰 釉陶器片、瓦片 整理箱 3 箱	鈴鹿市国分町字東浦 (国分東遺跡)	H 9.10. 9	鈴鹿市教育長	鈴鹿市 教育委員会

No.	認定日	物 件 名	出 土 地	発見日	発見者	現保管場所
85	H 9.12. 4	石器、縄文土器、土師器 須恵器等 整理箱4 8箱	多気郡明和町上村字 コドノ (コドノA遺跡)	H 8.12. 1	三重県教育長	三重県埋文 センター
86	H 9.12. 4	石器、縄文土器、土師器 須恵器等 整理箱2 3箱	多気郡明和町上村字 コドノ (コドノB遺跡)	H 8.12. 1	三重県教育長	三重県埋文 センター
87	H 9.12. 4	縄文土器、石器、土師器 陶磁器、鉄製品等 整理箱3 0箱	多気郡勢和村片野 (縁通庵遺跡)	H 8.12. 1	三重県教育長	三重県埋文 センター
88	H 9.12. 4	弥生土器、須恵器、 土師器等 整理箱1 5箱	松阪市豊原町字琵琶 垣内 (琵琶垣内遺跡)	H 8.12. 1	三重県教育長	三重県埋文 センター
89	H 9.12.25	弥生土器、土師器(石鏃 石小切、石錐等)、須恵 器、山皿、人骨 整理箱3箱	鈴鹿市長法寺町字権 現 (長法寺遺跡)	H 9.11.30	鈴鹿市教育長	鈴鹿市 教育委員会
90	H 9.12.25	土師器、須恵器、灰釉陶 器、山茶碗、瓦等 道、字西谷 土囊袋4袋	鈴鹿市国分町字人足 整理箱5箱 (伊勢国分寺跡)	H 9.12. 5	鈴鹿市教育長	鈴鹿市 教育委員会
91	H 9.12.25	須恵器、土師器、灰釉陶 器、陶磁器、石鏃、刀子 縄文土器、 整理箱3 0箱	四日市市西村町字公 事出、字東浦地内 (公事出古墳群、 公事出遺跡)	H 9.12. 1	四日市市教育 長	四日市市 教育委員会

(9) 出土文化財の譲与

平成9年には20件の譲与申請があり、文化庁から17件の譲与通知があった。

・譲与申請

申請日	申請者	物 件 名	発見場所	出土日	保管場所
H 9. 1.30	三重県教育長	中世土器、土師器等	名賀郡青山町伊勢路 (六地藏A遺跡)	H 5. 9.27	県埋文セ ンター
H 9. 1.30	三重県教育長	土師器、陶器、磁器等	松阪市西黒部町 (池ノ上遺跡) 旧称池上遺跡	H 6. 9. 9	県埋文セ ンター
H 9. 1.30	三重県教育長	土師器、瓦器、陶器等	阿山郡伊賀町大字柏野 (西沖遺跡) 旧称上之段遺跡	H 6. 9.22	県埋文セ ンター
H 9. 1.30	三重県教育長	土師器、黒色土器、陶器等	鈴鹿市徳居町字敷伝 (敷田遺跡)	H 6.10.27	県埋文セ ンター
H 9. 1.30	三重県教育長	弥生土器、土師器、須恵器等	上野市市部字澤田 (澤田遺跡)	H 6.10.27	県埋文セ ンター
H 9. 1.30	三重県教育長	土師器、須恵器、陶器、 円面硯等	上野市坂之下・外山 ほか (伊賀国府跡) 旧称伊賀国府推定地	H 6.12. 9	県埋文セ ンター
H 9. 1.30	三重県教育長	土師器、陶器等	多気郡明和町蓑村 (外山遺跡)	H 6. 9.22	県埋文セ ンター
H 9. 1.30	三重県教育長	弥生土器、土師器、瓦器等	上野市才良杉ノ本 (才良遺跡)	H 6. 9.26	県埋文セ ンター

申請日	申請者	物件名	発見場所	出土日	保管場所
H 9. 1.30	三重県教育長	土師器、瓦器、陶磁器等	上野市上神戸字浮田 (浮田遺跡)	H 6. 9.26	県埋文センター
H 9. 1.30	三重県教育長	縄文土器、石器、 中世土師器等	多気郡勢和村波多瀬 (井尻遺跡)	H 8. 1.26	県埋文センター
H 9. 6.27	上野市教育長	須恵器 8 点	上野市西高倉 (鳥居出 2 号墳)	H 5.10.24	上野市 教育委員会
H10. 1.16	四日市市 教育長	弥生土器、須恵器等	四日市市大矢知・羽津 (山奥遺跡)	H 9. 3.17	四日市市 教育委員会
H10. 1.30	安濃町教育長	弥生土器、須恵器、土師器、 鉄製品、石製品、陶器等	安芸郡安濃町大字妙 法寺 (平田古墳群)	H 9. 7. 1	安濃町 教育委員会
H10. 1.30	安濃町教育長	須恵器、土師器、鉄製品、 石製品等	安芸郡安濃町大字中川 (中大谷古墳群)	H 9. 7. 1	安濃町 教育委員会
H10. 1.30	安濃町教育長	弥生土器、土師器、須恵器、 陶器、石器、人骨等	安芸郡安濃町大字内多 (大城遺跡)	H 3. 1.12	安濃町 教育委員会
H10. 1.30	安濃町教育長	土師器、須恵器、陶器、 石器、瓦等	安芸郡安濃町大字内多 (内多馬場遺跡)	H 3. 5. 7 ~ H 3.11. 2	安濃町 教育委員会
H10. 1.30	安濃町教育長	縄文土器、土師器、須恵器、 鉄器等	安芸郡安濃町大字戸島 (平塚遺跡)	H 3.10. 4 ~ H 3.11. 2	安濃町 教育委員会
H10. 1.30	安濃町教育長	土師器、須恵器、陶器、 瓦等	安芸郡安濃町大字川西 (岡副遺跡)	H 3.11.25 ~ H 3.12.25	安濃町 教育委員会
H10. 1.30	安濃町教育長	土師器、須恵器、陶器、瓦等	安芸郡安濃町大字今徳 (天野山遺跡)	H 4. 1. 8 ~ H 4. 2.22	安濃町 教育委員会
H10. 1.30	安濃町教育長	縄文土器、弥生土器、 土師器、須恵器、山茶碗等	安芸郡安濃町大字川西 (多倉田遺跡)	H 4.12.25	安濃町 教育委員会

・譲与通知

物件名	出土地・遺跡名	出土日	発見者・譲与先	保管場所	申請日
須恵器杯蓋・甕、土師器 杯身・甕、灰釉陶器瓶、 風字硯、山茶碗等	松阪市山室町 (黒角遺跡)	H 7. 1.13	松阪市教育長	市教委	H 8. 6. 6
須恵器杯蓋・甕・円面硯、 土師器杯・、甕、 山茶碗等	松阪市立野町 (口南戸遺跡)	H 6. 7.19	松阪市教育長	市教委	H 8. 6. 6
陶器、磁器、瓦、金属製 品、石製品、木製品	上野市長田字垣内 (西蓮寺墓所)	H 4. 2.14	上野市教育長	市教委	H 8. 1.11
須恵器、黒色土器、 陶器等	阿山郡阿山町大字馬場 (小倉遺跡)	H 6.10.11	三重県教育長	県埋文セ ンター	H 7.12. 1
土師器、瓦器、陶器等	上野市上神戸字朝神 (朝神遺跡)	H 6.10.14	三重県教育長	県埋文セ ンター	H 7.12. 1
須恵器、土師器 木製品等	上野市上神戸字高賀 (高賀遺跡)	H 6.10.14	三重県教育長	県埋文セ ンター	H 7.12. 1
瓦、山茶碗、土師器等	松阪市阿形町字ヒタキ (ヒタキ廃寺)	H 6. 8.22	三重県教育長	県埋文セ ンター	H 7.12. 1

物 件 名	出 土 地 ・ 遺 跡 名	出 土 日	発見者・譲与先	保管場所	申 請 日
弥生土器、土師器等	松阪市阿形町字海道田 (阿形遺跡)	H 6. 8.22	三重県教育長	県埋文センター	H 7.12. 1
縄文土器、石製品 土師器等	安芸郡芸濃町椋本字大 石 (大石遺跡)	H 6. 8.25	三重県教育長	県埋文センター	H 7.12. 1
須恵器、土師器 鉄製品等	名賀郡青山町勝地 (勝地大坪遺跡・勝地 大坪古墳群)	H 6. 9. 9	三重県教育長	県埋文センター	H 7.12. 1
土師器、須恵器、陶器等	多気郡多気町荒蒔 (上ノ垣外遺跡)	H 6. 9.28	三重県教育長	県埋文センター	H 7.12. 1
縄文土器、石器類等	一志郡白山町大字北家 城 (八幡遺跡) 旧称北家城遺跡	H 6. 9.28	三重県教育長	県埋文センター	H 7.12. 1
銅鏡、櫛、短甲等	上野市内	S30頃 ~ H 5	上野市教育長	市教委	H 7. 4.24
須恵器杯蓋、甕等	松阪市山室町 (黒角遺跡) 松阪市立野町 (口南戸遺跡)	H 7. 1.13 H 6. 1.19	松阪市教育長	市教委	H 8. 6. 6
陶器、磁器、瓦、金属 製品、石製品、木製品	上野市長田字垣内 (西蓮寺墓所)	H 4. 3.14	上野市教育長	市教委	H 8. 1.11
須恵器	上野市西高倉 (鳥居出2号墳)	H 5. 6.24	上野市教育長	市教委	H 9. 6.27
弥生土器、須恵器等	四日市市大矢知・羽津 (山奥遺跡)	H 9. 3.17	四日市市教育長	市教委	H10. 1. 9

3 文化財の公開・普及

(1) 文化財講習会 (第15回)

・目 的

文化財保護に携わっている三重県文化財調査員、県及び市町村文化財保護関係委員、文化財所有者、管理者、文化財保護行政担当者等を対象として、文化財保護に関する基礎的知識と技能等の研修を行い、もって資質の向上を図るとともに、文化財の保護と活用の強化に資する。

・主 催

三重県教育委員会

三重県文化財所有者連絡協議会

・期 日

平成9年11月7日(金)

・場 所

斎宮歴史博物館

・参加者 139名

・内 容



三重県文化財講習会

① 「日本刀—その鑑定と保存の基礎知識」

福井款彦（熱田神宮宝物館学芸員）

日本刀の歴史及び鑑賞の仕方についてOHPとホワイトボードを使用して、講演を受けた。最後に本物の日本刀で手入れの仕方について懇切な指導を得た。

② 「三重県の両生類」

松井正文（京都大学大学院人間環境学研究所助教授）

三重県の両生類研究史に始まり、その分布特性や生息状況及び環境の変化に対する保護対策について、スライド80枚を使用して、講演を受けた。

(2) 民俗芸能大会

平成9年度国際民俗芸能フェスティバル

第39回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会

アジア民俗芸能フェスタ in あいち

・趣 旨

アジア各地に伝承される民俗芸能保存会と日本の民俗芸能保存会の会員及び民俗芸能大会に関わる関係者が一同に会し、それぞれの民俗芸能を披露し、芸能の特色について理解を深め、その保存・伝承について意見交換及び相互交流を行うことにより、民俗芸能を通しての国際交流を図る。

・主 催

文化庁、平成9年度国際民俗芸能フェスティバル

第39回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会実行委員会

愛知県教育委員会 犬山市 犬山市教育委員会

・期 日

平成9年10月11日（日）～12日（月）

・会 場

犬山市民会館（愛知県犬山市）

・参加国・市町村

大韓民国・フィリピン共和国

富山県城端町・和歌山県九努山町・兵庫県西出町・滋賀県土山町・大阪府箕面市・石川県鶴来町・福井県今庄町・奈良県月ヶ瀬村・岐阜県美濃市・愛知県犬山市・三重県阿山町

・上演演目（三重県）

羯鼓踊り 大江羯鼓踊保存会 18名（阿山郡阿山町大江）

(3) 紀伊半島民俗芸能サミット'97

・シンポジウム民俗芸能は未来をめざす!!

日 時 平成9年10月19日（日） 10:00～12:00

場 所 和歌山県東牟婁郡本宮町役場

講 師 三隅治雄・斎藤裕嗣・小山豊・川原智架子・坂本勲生
森浩一（伊勢市生涯学習センター講師）

・紀伊半島民俗芸能大会

日 時 平成9年10月19日（日） 13:00～16:00

場 所 熊野本宮大社旧社地大斎原

出 演 和歌山県（美山村、本宮町、新宮市）

奈良県（大塔村）

三重県 大蔵流狂言 鳥羽市能楽保存会 4名

狛師かんこ踊り 狛師かんこ踊り保存会 25名

(4) 第3回三重県民文化祭

文化財の仲間たち展「街道一旅の宿一」

場 所	期 間	入 場 者
齋宮歴史博物館	平成9年9月2日～9月15日	
御浜町中央公民館	平成9年9月20日～9月28日	
名張市立図書館	平成9年10月11日～10月16日	
亀山市歴史博物館	平成9年11月1日～12月14日	

(5) 文化財愛護強調週間行事（11月1日～7日）

三重県

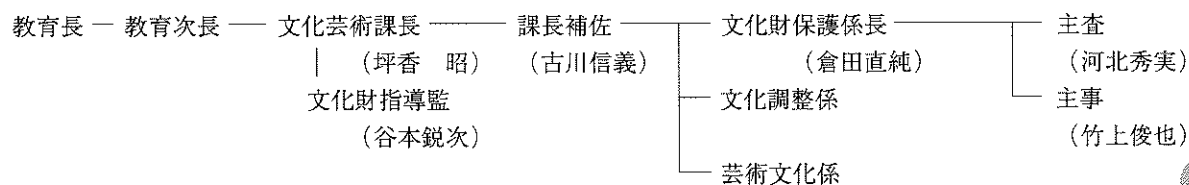
実 施 事 項 名	実 施 内 容	実 施 場 所	実施日	参加数
第15回 三重県文化財講習会	講習会で2講演を実施した。 ①「日本刀ーその鑑定と保存の基礎知識」福井款彦（熱田神宮宝物館学芸員） ②「三重県の両生類」 松井正文（京都大学大学院人間・環境学研究所助教授）	齋宮歴史博物館	11/7	139
齋宮歴史博物館特別展記念講演会	「乱世に生きた齋王たち」 石丸晶子（東京経済大学教授）	齋宮歴史博物館講堂	11/3	125

市町村

市町村名	実 施 事 項 名	実 施 内 容	実 施 場 所	実施日	参加数
桑 名 市	桑名城下町遺跡発掘速報展	日本有数の港町として江戸時代に発展した城下町の発掘成果を紹介。	市役所1階ロビー	11/4～ 11/7	400
東 員 町	第30回町文化祭	愛蔵展 「わが家ではぐくまれた愛蔵の一品展」 「一色正芳生誕250年特別展示」	東員町総合文化センター	10/31 ～11/3	出品者 44 出品数 602
鈴 鹿 市	生涯学習フェア	「伊勢型紙新作展」（展示と型紙体験） 「埋蔵文化財展」	鈴鹿市文化会館	11/8.9	300 100
亀 山 市	第12回企画展 「亀山宿・関宿のにぎわい～記録からみた往く人来る人～」	東海道亀山宿と関宿の実像を亀山藩家老家日記の記事中の通行者の記録から探りその関係資料を展示する。	亀山市歴史博物館企画展示室	11/1～ 11/7	208
	企画展展示説明	企画展の展示資料について博物館学芸員が解説を行う。	〃	11/1～ 11/3	100
	カシオペアの会 街道たずね歩き」	亀山市から関町までの旧東海道をたずね歩き、地域の歴史文化に接する。	亀山駅～関駅間の旧東海道	11/2	58

市町村名	実施事項名	実施内容	実施場所	実施日	参加数
芸濃町	夢フェスタ芸濃'97	・安乗の文楽(県民文化祭事業) ・町内に関する展示	芸濃町総合文化センター	11/1~ 11/2	2,000
河芸町	秋季特別企画 「土と炎展」	全国各地の窯元を紹介など	河芸町立図書館 資料展示室	11/1~ 11/9	3,500
三雲町	生涯学習フェスティバル特別展示「町内遺跡出土品展示」(三雲郷土史研究会展示)	町内の遺跡で発掘された出土品展示(県埋蔵文化財センターからの借用物を含む)	ハートフルみくもスポーツ文化センター	11/1~ 11/2	600
南島町	ふるさと再発見講座	資料「南島町めぐり」を中心に文化財調査委員長の小山清見氏と社会教育指導員の浅井正道によるわかりやすい解説及び史跡探索	ふれあいセンター なんとう 甘露寺ほか	11/4	17
大内山村	文化財めぐり	馬越峠ウォーク	海山町~尾鷲市	11/2	150
	展示会	村民文化祭にて	大内山村	11/7~ 11/8	1,000
伊賀町	展示会	芭蕉の実像を求めて 「芭蕉像の写真展及び芭蕉関係の書籍展示」	ふるさと会館 いが	11/1~ 11/16	600
	発表会	芸能音楽発表会	〃	11/2	400
島ヶ原村	正月堂観音寺檜皮葺き一般公開	現在、工事で行われている檜皮葺きを一般に公開	正月堂観音寺	11/5~ 11/12	300

4 組織



三重県内指定等文化財数

(平成10年3月31日現在)

種 別		市 町 村	県	国	計
重要文化財 Ⅱ有形文化財	建 造 物	1 2 4	3 6	1 7	1 7 7
	絵 画	8 1	2 6	1 8	1 2 5
	彫 刻	2 1 6	8 2	6 3	3 6 1
	工 芸 品	1 6 8	4 7	1 7	2 3 3
	古 文 書	2 0 3	4 7	3 6	2 8 5
	考 古 資 料	4 7	1 3	8	6 8
	歴 史 資 料	2 0	1	3	2 4
無文化財 形財	工 芸 技 術	3	0	2	5
	芸 能	3	1	0	4
民俗文化財	無形民俗文化財	1 1 6	3 2	6	1 5 4
	有形民俗文化財	5 9	2 0	1	8 0
記念物	特 別 史 跡	※	※	1	1
	特 別 天 然 記 念 物	※	※	2	2
	特 別 名 勝 及 び 天 然 記 念 物	※	※	1	1
	史 跡	1 6 2	6 5	2 9	2 5 6
	史 跡 及 び 名 勝	1	2	0	3
	史 跡 及 び 天 然 記 念 物	2	0	0	2
	名 勝	7	9	2	1 8
	名 勝 及 び 史 跡	0	0	2	2
	名 勝 及 び 天 然 記 念 物	1	1	0	2
	天 然 記 念 物	7 8	8 0	2 5	1 8 3
	天 然 記 念 物 及 び 名 勝	0	0	1	1
小 計		1 2 9 1	4 6 2	2 3 4	1 9 8 7
伝統的建造物群保存地区(選定)		0	0	1	1
記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財(選択)		0	2	1 3	1 5
登録有形文化財		0	0	1 4	1 4
合 計		1 2 9 1	4 6 4	2 6 2	2 0 1 7

※国の古文書の中に国宝3を含む
国の考古資料の中に国宝1を含む

三重県内市町村指定等文化財数

(平成10年3月31日現在)

種別	建造物	絵画	彫刻	工芸品	古文書	考古	歴史	無工	無芸	無民	有民	特天	特天	特天	史跡	史名	史天	名勝	名史	名天	天然	天命	小計	伝建	選民	登録	合計	
0	地域																						0				0	
1	桑名	1	8	4	23	18	2	1	1	4	9				14						4		89				89	
2	多度			2											1								3				3	
3	長島	1		3						3											1		8				8	
4	木曾																						0				0	
5	北勢																						0				0	
6	員弁			1											2							1	4				4	
7	大東										2				1							1	4				4	
8	藤原																					1	1				1	
9	四日市										2											1	3				3	
10	日野	4	2	5	2	5	1				10	1			10							2	42				42	
11	菰野			2	2	1					2				1								8				8	
12	桶川																						0				0	
13	朝日		1		1	2					1												5				5	
14	越前			3							6												9				9	
15	亀山	7	3	7	17	11	1	6			7	6			9							7	81				81	
16	鈴鹿	4	3	7	4	2	2				3	1			3							2	31				31	
17	関	4													3			4				1	12				12	
18	津	4	12	12	10	11	1	1	1	3	6				13							1	74				74	
19	河芸				3	1	1			3	1												9				9	
20	芸濃																						0				0	
21	美里																						0				0	
22	安濃			2																			2				2	
23	久居	5	2	18	3	4	1								6								39				39	
24	香良洲					2									1								3				3	
25	志志	1	1	1	1	1				2					1						1		9				9	
26	白山	3	1		1	1	1			5													12				12	
27	嬉野			1	1					3					1								6				6	
28	美杉	1		8				1		2					1							1	14				14	
29	三雲	1	2	3		1	1								2								10				10	
30	松阪	8	7	16	9	18	3			5	1				12		1					2	82				82	
31	飯南			1	1					1												1	4				4	
32	飯高			2		1									2								6				11	
33	多氣	1		3	1	2	1				1				2							3	14				14	
34	明和	2		7	2	4				6					3								24				24	
35	大台																						0				0	
36	勢和				1		1								1							1	4				4	
37	宮川																						0				0	
38	伊勢	1	6	13	11	9	2			6					3							6	57				57	
39	玉城	3		4			1			1												1	10				10	
40	二見			2	2	3	3			2													12				12	
41	小保		1	3	4	3				5													16				16	
42	大宮	1				17				1					1		1						21				21	
43	南勢			5	4	1	1	2		1					1							1	16				16	
44	南島			1	1	1				5													9				9	
45	紀勢																						0				0	
46	度会									1													1				1	
47	御藍									2					1								4				4	
48	大内山	1		1			1															1	3				3	
49	鳥羽	1	2	4	3	9	1	1		4	4				8							7	42				42	
50	浜島																						0				0	
51	大志	1		1	1		2																5				5	
52	志摩																						0				0	
53	阿児	4		3	3	2				3					1							2	18				18	
54	磯部			4			1				2												7				7	
55	上野	8	7	8	8	15	4			2	1				15							5	73				73	
56	名張		9	5	15	11	5	1		2												3	51				51	
57	伊賀	6	1	4		11	8			2					3								35				35	
58	阿山	6		4	5	3	4			2					4							1	29				29	
59	島ヶ原		1	14	3	2	1			2													23				23	
60	大田	2		9	2	5	1								2								21				21	
61	青山	6	3	6	8	4	1				2				2								32				32	
62	尾鷲	11	4	1	5	8	2	1	1	2	6				5	1						3	50				50	
63	紀伊	16		4	5	5	2			1					3								36				36	
64	海山	3		6	3	5	1				5				3							3	29				29	
65	熊野		3	3		1				1	11				14		2				1	5	41				41	
66	御浜	5	2	2	1	2					2				2								16				16	
67	紀宝																						0				0	
68	紀和	1		1	2	1									4		1					1	11				11	
69	鵜殿	1								1					3								6				6	
合計		124	81	216	168	203	47	20	3	3	116	59	0	0	0	162	1	2	7	0	1	78	0	1291	0	0	0	1291

三重県内県指定等文化財数

(平成10年3月31日現在)

種別	建造物	絵画	彫刻	工芸品	古文書	考古	歴史	無工	無芸	無民	有民	特史	特天	特名天	史跡	史名	史天	名勝	名史	名天	天然	天命	小計	伝建	選民	登録	合計
0	地域指定																						4				4
1	桑名市	4	2	3	4	1					1				4				1			4	4				20
2	多度町				2	1					1	1			1							2	20				8
3	長島町																						0				0
4	木曾岬町																						0				0
5	北勢町	1																					1				1
6	員弁町			1							1												2				2
7	大安町			1																			1				1
8	東員町		1	1																			2				2
9	藤原町																					2	2				2
10	四日市		4	8	2	1	1					3			6							1	26				26
11	菰野町			2											3							4	9				9
12	菰野町																						0				0
13	朝日町				1										1								2				2
14	川越山																						0				0
15	川越山					1				1					2							2	6				6
16	鈴鹿市	2		5	3	2					3	1			5			2				9	32		2		34
17	関町														2								3				3
18	津市	5	5	6	3	10	1				1	2			2	1							36				36
19	河芸																						0				0
20	芸濃			3		1									2							1	7				7
21	美里																					1	1				1
22	安濃			2																			2				2
23	久居	1		3																			5				5
24	香良洲										1												1				1
25	志志						1								1							1	3				3
26	白山	3		2	1	2	1																9				9
27	嬉野														1								1				1
28	美杉			1	2		1				1				1							3	9				9
29	三阪						1								1								2				2
30	松阪	4	3	4	7	5	1				3				5			2				1	35				35
31	飯南				1						1												2				2
32	飯高				2																	2	4				4
33	多気			1	1	1									1			1				2	7				7
34	大明				3	3																	6				6
35	大和														2								2				2
36	勢和		1				1																2				2
37	宮川																					2	2				2
38	伊勢	2	2	5	1	6					7							1				2	26				26
39	伊玉			2							1	1			1								5				5
40	二見			1		1												1				1	4				4
41	小俣										1												1				1
42	大宮			1																		1	2				2
43	南勢					1.5									1							1	3.5				3.5
44	南島			1	1	2.5																4	8.5				8.5
45	紀勢																	1					1				1
46	度会										2	2										1	5				5
47	御所																						0				0
48	大内			1	1										1								3				3
49	鳥羽			2		1	1				1	1			3							3	12				12
50	浜島														1								2				2
51	大王										1												1				1
52	志摩			2		1					1				1							1	6				6
53	阿児			1	1	1	1				1				2								7				7
54	磯部				1																		1				1
55	上野	8	4	9	6	2	3				2				6	1						2	43				43
56	名張	1	1	3	2						1				1								10				10
57	伊賀	1		2											3								11				11
58	阿山	1		1																			2				2
59	島ヶ原		1	4	1						1												7				7
60	大田			1	1		1				1				2								6				6
61	青山	1	2	1		1					2											2	9				9
62	尾鷲			1		2						2			1							6	12				12
63	紀伊																					5	5				5
64	海山			1											1							2	4				4
65	熊野	1									2	1			1							1	7				7
66	御浜																					1	2				2
67	紀宝																						1				1
68	紀和	1																					1				1
69	紀殿																						1				1
合計		36	26	82	47	47	13	1	0	1	32	20	0	0	65	2	0	9	0	1	80	0	462	0	2	0	464

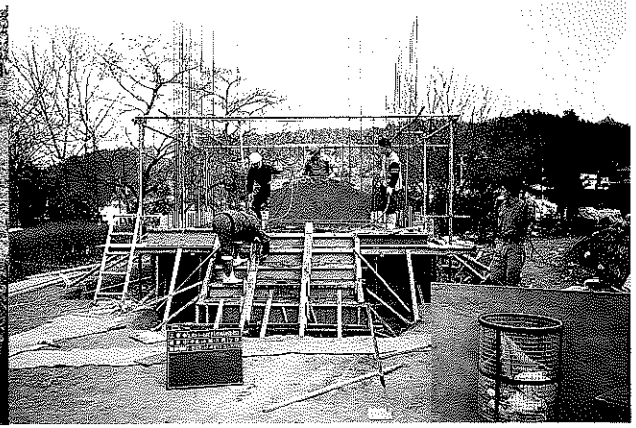
三重県内国指定等文化財数

(平成10年3月31日現在)

種別	建造物	絵画	彫刻	工芸品	古文書	考古	歴史	無工	無芸	無民	有民	特史	特天	特名天	史跡	史名	史天	名勝	名史	名天	天然	天命	小計	伝建	選民	登録	合計	
0	地域定めず												2									9	11		5	16		
1	桑名市	1	1		1	4	1			1													9			9		
2	多度町				1	1	1																3			3		
3	長島町																						0			0		
4	木曾岬町																						0			0		
5	北勢町																						0			0		
6	員安町																						0			0		
7	大東町																						0			0		
8	藤原町																						0			0		
9	四日市	1		3	1						1											3	9		1	10		
10	菰野町																						0			0		
11	桶町																						0	1	6	7		
12	朝日町																						0			0		
13	川越山				1										1								2			2		
14	亀鹿市				9	1			2						2							2	16			16		
15	関町	1													1								2	1		3		
16	津市	2	9	8		16									2								37			37		
17	河芸町																						0			0		
18	芸濃里村																					1	1			1		
19	美濃町				1										1								2			2		
20	久居市																						0			0		
21	香良洲町																						0			0		
22	白志山町		1	3																			4			4		
23	嬉野杉村			1			1								0.5								2.5			2.5		
24	美杉村	1													1			1	1				4			4		
25	三松市	1	2	4	1	1						1			4.5							1	15.5		2	17.5		
26	飯南町																						0			0		
27	飯高町				2	1	1																0			0		
28	明和町			1											2							1	4			4		
29	大台町																						0		1	1		
30	勢和村		1																				1			1		
31	宮川村																					1	1			1		
32	宮伊勢市	1	2	2	8	11	4	2							3								33	3		36		
33	玉城町			2																			2			2		
34	二見町			2																			2		3	5		
35	小侯町														1								1			1		
36	大南町																						0			0		
37	南勢町																					2	2			2		
38	南島町																						0			0		
39	紀勢会館				1																		1			1		
40	度御内山村									1													1			1		
41	大内山村																						0			0		
42	鳥羽市	2			1	1				1	1											1	7			7		
43	浜島町																						0			0		
44	大志町				1																		0			0		
45	阿児町																						1			1		
46	磯部町									1													1			1		
47	上野市	4	1	12		1									8			1				2	27		2	29		
48	名張市			3	2										2			1					8			8		
49	伊賀山			1																			1			2		
50	阿山																						0			0		
51	鳥ヶ原村	2		1																			3			3		
52	大山田村		2	3			1																5			5		
53	青山田村	1		1		1																	3			3		
54	尾鷲市																					1	1		2	3		
55	紀伊長島																					1	1			1		
56	海山町																						0			0		
57	熊野市																					1	1			1		
58	御浜町																						0			0		
59	紀宝町																						0			0		
60	紀和町													1	1								2			2		
61	鷺殿村																						0			0		
62	合計	17	18	63	17	36	8	3	2	9	6	1	1	2	1	29	0	0	2	2	0	25	1	234	1	13	14	262
63	総計	177	125	361	232	286	68	24	5	4	154	80	1	2	1	256	3	2	18	2	2	183	1	1987	1	15	14	2017



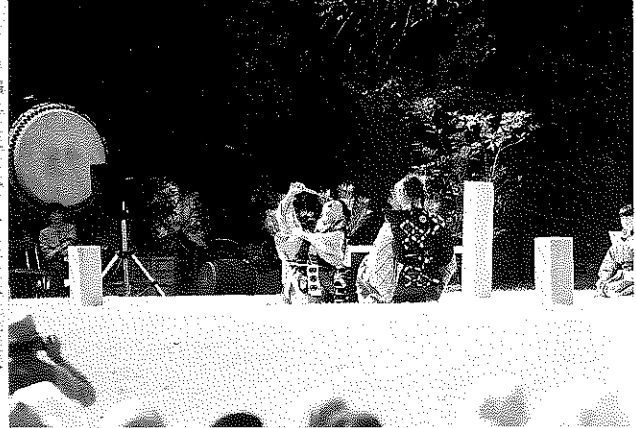
カモシカ防護棚設置（飯高町）



収蔵庫建設（正法寺）



ワキ塚出土品保存処理



紀伊半島民俗芸能大会（大蔵流狂言）



指定文化財説明板設置（亀山市）



銃砲刀剣類登録審査会

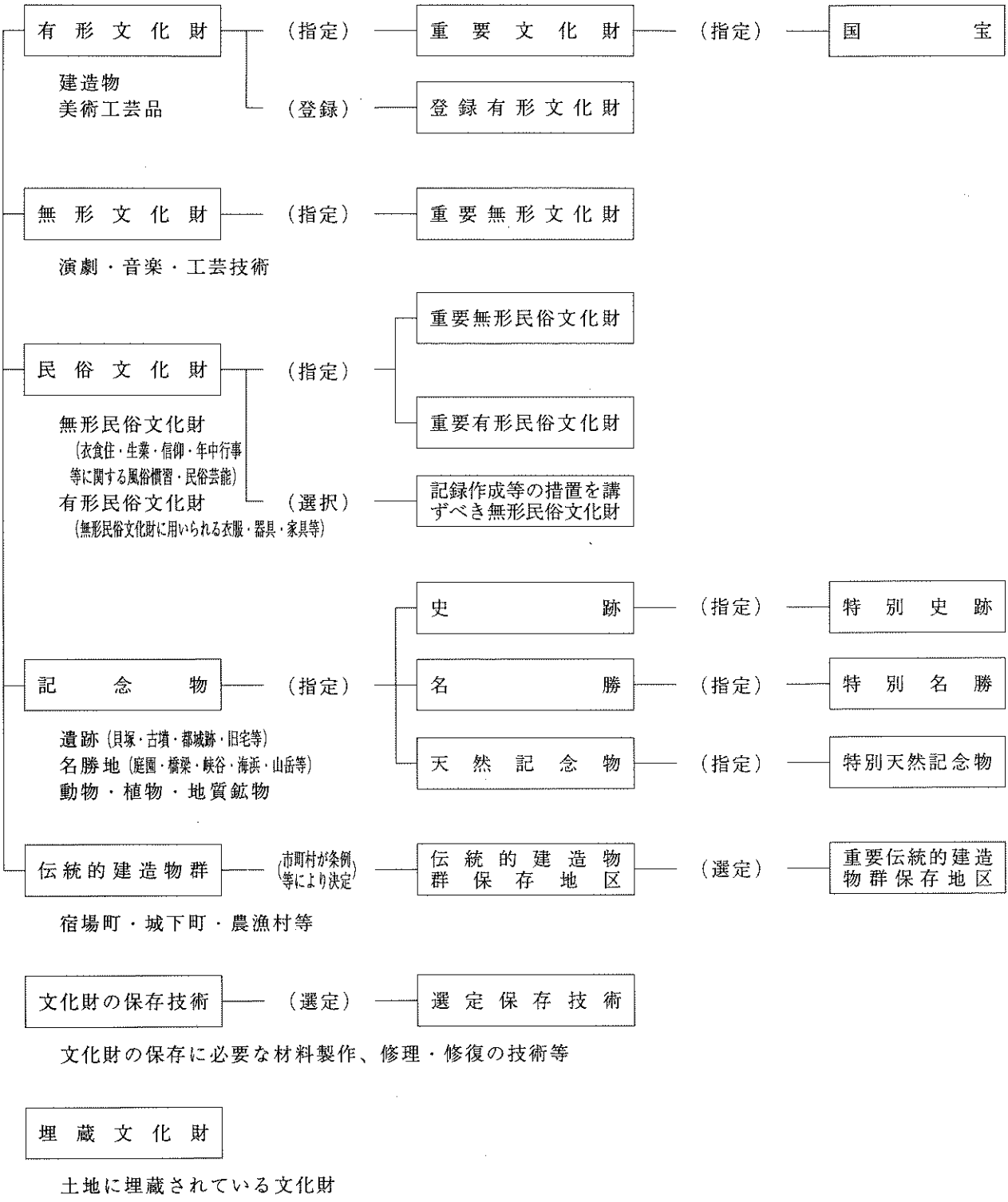


紀州犬審査会



日本鶏審査会

文化財保護の体系



※この表は国による保護体系である。県、市町村もこれに準じている。